

平成 21 年度事業報告および決算報告

I. 役員

会長	山富二郎	
副会長	松永烈	(表彰・奨学、事務局)
副会長	河野正樹	(財務、125周年)
理事	恒川昌美	(北海道支部、秋季大会)
理事	斎藤文良	(東北支部、会員・広告)
理事	前田正史	(関東支部、春季大会)
理事	松尾伸也	(関西支部、表彰・奨学)
理事	平島剛	(九州支部、人材育成)
理事	尾原祐三	(地球・資源部門委員会グループ、企画、事業、標準化)
理事	大藏隆彦	(プロセス・素材部門委員会グループ企画、事業、人材育成)
理事	藤田豊久	(環境・リサイクリング部門委員会グループ、会員・広告、企画、事業)
理事	高橋修三	(協会・企業、表彰・奨学)
理事	石井裕	(協会・企業、標準化)
理事	松平久壽	(協会・企業、人材育成)
理事	飯田修	(協会・企業、国際交流、人材育成)
理事	日野順三	(協会・企業、会員・広告)
理事	増田信行	(国際交流)
理事	山口周	(企画、事業、春季大会)
理事	大和田秀二	(人材育成)
理事	岡部進	(事務局、編集・出版、新公益法人、財務)
監事	大関眞一	
監事	大谷昭雄	

II. 会員

平成 21 年度の会員数増減

会員種別	前年度末	入会	退会	死亡	資格変更		当年度末	増減
					増	減		
普通個人	1,859	56	145	17	134	16	1,871	12
学生	154	70	17	0	16	134	89	△65
計	2,013	126	162	17	150	150	1,960	△53
普通法人	70		1				69	1
口数	405		1				399	△6

支部別個人会員数、評議員数一覧

支 部	会員数		評議員数(定数)	
	21年度末	増減	20年度	21年度
北海道	127	10	15	15
東 北	337	△21	21	21
関 東	925	△20	42	42
関 西	321	△12	24	24
九 州	210	△9	18	18
海 外	40	△1	0	0
計	1,960	△53	120	120

III. 事務局

事務局長	岡部進(統括)
事務局職員	栗原秀俊(経理)
事務局職員	湯佐知子(総務・会員)
臨時雇用職員	須藤茂韶(受託事業、非常勤)
臨時雇用職員	浅野裕子(庶務)

IV. 会務運営に関する会議開催等の状況

(1) 総会

○第 132 次通常総会

開催日 平成 21 年 3 月 27 日(金)

会場 千葉工業大学津田沼校舎 6 号館

(千葉県習志野市津田沼 2-17-1)

出席者 出席評議員 27 名、委任状 63 名、計 90 名

評議員総数 120 名の過半数であり総会成立

議事 1) 平成 20 年度事業報告および決算案審議の件
2) 平成 21 年度事業計画および予算案審議の件

3) 平成 21 年度評議員改選結果報告の件

4) 平成 21 年度理事選任の件

5) 平成 21 年度監事選任の件

6) その他

(2) 理事会

○第 1 回理事会

開催日 平成 21 年 3 月 27 日(金)

会場 千葉工業大学津田沼校舎 6 号館

(千葉県習志野市津田沼 2-17-1)

出席者 17 名(内、委任状 3 名)

議事 1) 会長、副会長の互選

2) 会長代行順位の決定

3) 理事会へ代理出席を認めることの確認

4) 次回以降の幹部会日程確認

○第2回理事会

開催日 平成21年5月13日(水)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 20名(内、代理出席2名、委任状6名)

議事
・定足数の確認、議事録署名人の指名
・会長開会挨拶
・出席者自己紹介

【審議事項】

- 1) 前々回、平成20年度第6回理事会議事録承認の件
 - 2) 前回、平成21年度第1回理事会議事録承認の件
 - 3) 入会・退会承認の件
 - 4) 共催、協賛等承認の件
 - 5) 平成21年度理事担当職務の件
 - 6) 平成21年度選挙管理委員選任の件
- 【報告事項】
- 7) 支部・部門委員会活動報告
 - 8) 新公益法人制度移行について
 - 9) 理事就任、変更登記手続きについて
 - 10) その他

○第3回理事会

開催日 平成21年7月24日(金)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 20名(内、委任状3名)

議事
・定足数の確認、議事録署名人の指名
【審議事項】

- 1) 前回、平成21年度第2回理事会議事録承認の件
 - 2) 入会・退会承認の件
 - 3) 共催・協賛等承認の件
 - 4) 会員管理システム更新・契約承認の件
 - 5) 125周年事業実施方針の件
 - 6) 新公益法人制度移行対応方針
- 【報告事項】
- 7) 秋季大会
 - 8) PMP札幌
 - 9) 常置・臨時委員会報告
 - 10) 支部・部門委員会報告
 - 11) その他

○第4回理事会

開催日 平成21年10月2日(金)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 20名(内、委任状2名)

議事
・定足数の確認、議事録署名人の指名
【審議事項】

- 1) 前回、平成21年度第3回理事会議事録承認の件
- 2) 入会・退会承認の件

3) 共催・協賛等承認の件

4) 評議員改選定員の件

5) 理事会開催時間帯変更の件

【報告事項】

- 6) 上半期仮決算報告
- 7) 秋季大会報告
- 8) PMP、MMIJ分科会報告
- 9) 研究助成公募の件
- 10) 新法人移行関係報告
- 11) 125周年記念事業関係報告
- 12) 支部報告
- 13) 部門委員会報告

○第5回理事会

開催日 平成21年12月14日(月)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 18名(内、委任状1名)

議事
・定足数の確認、議事録署名人の指名
【審議事項】

- 1) 前回、平成21度第4回理事会議事録承認の件
- 2) 入会・退会承認の件
- 3) 共催・協賛等承認の件
- 4) 海洋資源・産業ラウンドテーブル参加承認の件
- 5) 日本学術会議「理学・工学系学協会連絡協議会」参加承認の件
- 6) 平成22年編集幹事・委員選任の件
- 7) 役員在任年齢規程制定の件
- 8) 資源・素材分野における学部・大学院教育支援方針の件
- 9) 平成22年度予算編成方針の件

【報告事項】

- 10) 評議員改選中間報告
- 11) 秋季大会決算(最終)報告
- 12) 研究助成申請報告
- 13) 一般法人移行認可申請の件
- 14) 支部報告
- 15) 部門委員会報告

○第6回理事会

開催日 平成22年1月20日(水)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 19名(内、委任状4名)

議事
・定足数の確認、議事録署名人の指名
【審議事項】

- 1) 前回、平成21度第5回理事会議事録承認の件
- 2) 入会・退会承認の件
- 3) 共催・協賛等承認の件
- 4) 平成21年度表彰の件

5) 平成 22 年度予算の件

6) 役員関連規程制定の件

【報告事項】

7) 評議員改選結果報告

8) 人材育成検討委員会報告

9) 支部報告

10) その他

○第 7 回理事会

開催日 平成 22 年 3 月 17 日 (水)

会 場 資源・素材学会 4 階会議室

出席者 19 名 (内、委任状 3 名)

議 事 • 定足数の確認、議事録署名人の指名

【審議事項】

1) 前回、平成 21 度第 6 回理事会議事録承認の件

2) 入会・退会承認の件

3) 共催・協賛等承認の件

4) 事務局職員採用承認の件

5) 鉱業奨学生選考承認の件

6) 「新素材部門委員会」設立承認の件

7) Copper Club 奨学生募集協力の件

8) 第 133 次通常総会議案承認の件

(議案 1) 平成 21 年度事業報告および決算案審議の件

(議案 2) 平成 22 年度事業計画および予算審議の件

(議案 3) 平成 22 年度評議員改選結果報告の件

(議案 4) 平成 22 年度理事選任の件

(議案 5) 平成 22 年度監事選任の件

(議案 6) 一般法人移行申請および定款変更の件

【報告事項】

9) 会員情報システム

10) 資源・素材教育センター

11) 支部・部門委員会報告補足

12) その他

(3) 幹部会

○平成 21 年第 1 回幹部会

開催日：平成 21 年 4 月 22 日 (水)

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

【審議事項】

1) 年間活動方針・計画

2) 利担当職務

3) 理事会開催日程

4) 新公益法人制度対応作業日程案

5) その他

その他、理事会各回の開始前 30 分間に、会長、副会長、事務局長が出席し、理事会議案各件に対する意見交換、調整を行った。

(4) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長：山口周>

材料戦略会議に参加し、第 4 期科学技術基本計画の立案作業への働き掛けに参画するとともに、その動きに沿った活動指針を関連部門委員会、関連研究委員会に提供し、ロードマップ作成に向けての調整を行っている。

2. 財務委員会 <委員長：河野正樹>

新公益法人制度移行対応臨時委員会と協力して、平成 20 年度決算から導入した新会計基準にもとづく、支部会計、部門委員会会計と本部会計の統合を実施した。

内部留保水準を 30% 未満に抑制する方策を検討し、実施した。

3. 編集・出版委員会 <委員長：藤澤敏治>

J-Stage が提供する論文電子投稿システムの採用を決定し、編集幹事、編集委員数名からなるワーキンググループを編成し、システム導入のためのカスタマイズ・検証作業を実施した。21 年度末時点でのカスタマイズ・検証の最終段階にあり、22 年度後半での稼働開始を予定している。

○平成 21 年第 1 回編集幹事会

開催日：平成 20 年 3 月 10 日 (火)

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 21 年第 1 回編集委員会

開催日：平成 20 年 3 月 28 日 (土)

会 場：千葉工業大学

○平成 21 年第 2 回編集幹事会

開催日：平成 21 年 6 月 2 日 (火)

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 21 年第 2 回編集委員会

開催日：平成 21 年 9 月 9 日 (水)

会 場：北海道大学

○平成 21 年第 3 回編集幹事会

開催日：平成 21 年 10 月 19 日 (月)

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 21 年第 4 回編集幹事会

開催日：平成 21 年 12 月 28 日 (月)

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

4. 國際交流委員会 <委員長：増田信行>

支部、部門委員会などが主催または共催する国際事業の情報を集約し、学会誌、ホームページ上で提供する他、各事業の開催準備委員会等への参加支援を行った。

5. 表彰・奨学委員会 <委員長：松永烈>

○平成 21 年度第 1 回表彰・奨学委員会

開催日：平成 21 年 8 月 3 日（月）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 21 年度第 1 回論文賞審査委員会

開催日：平成 21 年 10 月 14 日（水）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 21 年度第 2 回論文賞選考委員会

開催日：平成 21 年 12 月 2 日（水）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 21 年度第 2 回表彰・奨学委員会

開催日：平成 21 年 9 月 25 日（金）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 21 年度第 3 回表彰・奨学委員会

開催日：平成 21 年 12 月 10 日（木）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 21 年度鉱業奨学制度委員会

開催日：平成 22 年 2 月 10 日（水）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

6. 会員・広告委員会 <委員長：藤田豊久>

学会ネット株式会社と契約し、新規に会員情報システムを開発、稼働を開始した。従来の会員管理システムは開発から数年を経過しハードウェア環境、OS 環境の変化に追随しづらくなっていた。また、会費自動引き落とし請求データの自動作成、支部、部門委員会など内部組織のメンバー管理、役員就任履歴管理、会員の細かい属性管理などへの対応が難しかったことから、市販のシステムを含む複数の選択肢を比較検討した結果、上記の導入に至った。

会員は自ら情報の登録・確認・変更を Web 経由で迅速にできるようになり、前述各項目に対するきめ細かい対応も可能になる。21 年度末時点では、事務局内での使用にとどまっているが、22 年度中に Web 上での運転を開始する。また、講演大会の講演申し込み、参加登録への利用も計画している。

7. 人材育成検討委員会 <委員長：大和田秀二>

この数年、本会の内外で行われてきた資源・素材分野の人材育成事業を整理・再編し、関係諸機関・団体と連携して分野全体をカバーし、世代・所属の枠を超えた全国のメンバーにより人材育成に取り組む拠点として、「資源・素材教育センター」を本会内に設置することを決定した。委員会の開催状況は以下のとおり。

○第 1 回人材育成検討委員会

開催日：平成 21 年 10 月 10 日（土）～11 日（日）

会場：DOWA 保養所・足柄荘（箱根）

○第 1 回人材育成検討委員会幹事会

開催日：平成 21 年 11 月 18 日（水）

会場：JCOAL 会議室（田町）

○第 3 回人材育成検討委員会

開催日：平成 22 年 2 月 12 日（金）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

8. 標準化委員会 <委員長：尾原祐三>

本会が「原案作成団体」として登録されており見直し等の責任を担う JIS 規格 6 件について、見直しの要否、実施する際の体制についての検討を行った。

9. 事業（春季大会）委員会 <委員長：前田正史>

関東支部活動の項、参照

10. 事業（秋季大会）委員会<委員長：恒川昌美>

北海道支部活動の項、参照

11. 新公益法人制度移行対応臨時委員会

<委員長：岡部進>

公認会計士、税理士、司法書士のチームを交えて委員会を編成し、委員会開催およびメールによる情報交換を通じて、定款、細則を中心とした規程類の見直し、提出書類の作成、その他必要作業を行っている。委員会開催は以下の通り。

○平成 21 年 6 月 5 日（金）

○平成 21 年 8 月 25 日（火）

○平成 21 年 12 月 17 日（木）

○平成 22 年 3 月 8 日（月）

新制度の下での公益法人移行、一般法人移行それぞれのメリット、デメリットを検討した結果、一般法人移行を選択することに決定し、理事会承認を得た。

定款、細則の他、経理手続き、予算の編成・執行など、支部活動に影響の大きい変更点につき、各支部の常議員会等において説明し、意見交換を行った。

○北海道支部 10 月 9 日（金）

○東北支部 10 月 13 日（火）

○関東支部 11 月 12 日（木）

○関西支部 10 月 26 日（月）

○九州支部 10 月 30 日（金）

平成 20 年度決算から導入した新会計基準にもとづき、支部会計、部門委員会会計と本部会計の統合を実施した。

平成 20 年 12 月 1 日に新制度が施行され、既に 1 年が経過しているが、未だ申請審査手続きについて多くの点が明確になっていないため、全体的に作業は当初予定より遅れている。他学協会の動向も見据えながら、22 年度中に申請を行う。

12. 創立 125 周記念事業準備臨時委員会

<委員長：河野正樹>

創立 1885 年の本会は 2010 年に創立 125 周年を迎える。

これを記念して、記念式典他の記念事業を行う。準備臨時委員会を編成し、活動の基本方針を決定し理事会の承認を得た。記念式典を2011年3月の春季大会時に実施し、これに合わせてその他の活動を進める方向で準備を開始した。

(5) 選挙管理委員会

○選挙管理委員会 <委員長：月橋文孝>
開催日：平成22年3月1日（月）
副会長候補者選挙開票
その他、評議員改選手続き、副会長候補者選挙手続きに関して、必要に応じてメール審議を実施した。

V. 事業活動

(1) 出版

1. 学会誌「Journal of MMJ」

平成21年(2009年)の学会誌(第125巻)は、4&5号、6&7号、10&11号を合併号として、1号から12号の9冊を刊行した。

4&5合併号に例年通り「平成21年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集」を、6&7合併号に「新素材：環境・エネルギー材料の新展開・小特集」、10&11合併号に渡辺賞論文、12号に「石炭エネルギー技術特集：環境調和的な石炭利用」を収録した。

通常の投稿論文数、ページ数が前年に比べ、若干減少傾向にあることに加え、特に前年には222ページからなる地球・資源部門委員会グループ大特集号が刊行されていたため、これと比較してページ数の大幅な減少となった。

「Journal of MMJ」125巻(2009年)第1~12号 の年間記事別ページ数

区分	ページ 対前年	内 容、()内は編数
総説	39 △35	(4)
論説	13	(2)
論文	235 △28	(32)
報告	23	(4)
渡辺賞	5	(1)
現担号	123 21	資源(5)、製錬(12)、新素材(8)
小特集(6,7号) 「新素材：環境・ エネルギー材料の 新展開」	37 △201	総説(4)、論説(1)、論文(1)

特集(12号) 「石炭エネルギー技術特集：環境調和的な石炭利用」	72	総説(3)、論説(1)、論文(3)、報告(3)
Mat.Trans.抄録	5 △2	(9)
研究レビュー	0 0	
最近のトピック	0 0	
国際会議報告	0 △4	
講演要旨	0 △3	
会長挨拶	1 △1	(1)
大会記・見学記	12 2	春季大会、秋季大会
統計データ	8 0	3号を除く各号1p.
その他原稿	13 △8	聴講記(1)、支部・部門委員会行事報告(2)
事業報告他	44 4	事業報告、決算
事務局から	9 0	事業計画、予算 各号1p..
小計(A)	639 △255	
会告他	107 19	行事予定、大会広告、公募他
役員紹介・表彰	6 0	アート紙
追悼記事	4 2	(2)
編集関連	19 13	編集規約、投稿要項、原稿整理カード
大会プログラム	41 0	色紙 春：16p.、秋：25p..
総目次	13 △1	色紙
申込書他	15 10	入会申込書、異動届、部門委員会入会申込書
目次・中扉	28 △6	目次 20p.、中扉 8p.
表紙(含・広告)	36 0	
小計(B)	269 37	
合計(A+B)	908 △218	

2. 春季大会講演集(平成21年度)2009年

(I) 資源編	A4版	276 p.
〔特別企画〕		28 p.
〔企画発表〕		132 p.
〔一般発表〕		116 p.
(II) 素材編	A4版	354 p.
〔特別企画〕		28 p.
〔企画発表〕		132 p.
〔一般発表〕		194 p.

3. 資源・素材 2009(札幌)

大会プログラム・ポスター発表(一般・若手)	74 p.
-----------------------	-------

- ①企画発表・一般発表(A)(S)講演資料 442 p.
- (A) 地球・資源／(S)市民公開特別シンポジウム
- ②企画発表・一般発表(B)(C)(S)講演資料 240 p.

- (B)プロセス・素材／(C)環境・リサイクリング
(S)市民公開特別シンポジウム

(2) 春季大会・秋季大会

○春季大会

開催日 平成 21 年 3 月 26 日（木）～28 日（土）
会 場 千葉工業大学津田沼校舎 6 号館
参加者 460 名（普通 252、学生 78、非会員 130）
渡辺賞講演
「GPS を利用した無人ダンプトラック走行システムの開発と秋芳鉱山における本格運用実現」
住友大阪セメント㈱
栃木工場唐沢鉱業所鉱山課長 宮下耕一
住友大阪セメント㈱
鉱産品事業部資源グループ資源チーム 川地真司
秋芳鉱業㈱
アンホ製造所火薬生産課係長 石井崇暉
特別企画「資源・素材に関わる産業界の現状と課題」
～サプライチェーン全体で取り組む資源・
素材の安定確保～ 講演数 6 件
企画発表 43 件（6 セッション）
「A: 地球温暖化対策技術に関する研究の進展」
「B: 粉体および微粉体の機能と特性」
「C: 資源・素材分野における人材育成プログラム」
「E: ナノ材料の医療への応用とリスク評価」
「F: 鉱業史」
「G: 資源探査精度向上のための地質モデリング法・
計測法」
一般講演 155 件
交流会 幕張メッセ国際会議場 2 階「国際会議室」
参加者 91 名

○秋季大会

開催日 平成 21 年 9 月 8 日（火）～10 日（木）
会 場 北海道大学高等教育機能開発総合センター
参加者 622 名（普通 387、学生 92、非会員 143）
市民参加特別講演会
「今後 100 年くらいの間、人類が今と同じ程度の文
化的な生活を継続するために日本は何をすべきか」
北大工 藤井義明
企画発表 162 件（16 セッション）
「A1: 間隙水圧・変形連成問題への最近の取り組み」
「A2: 採掘技術とその周辺の最新技術動向」
「A3: 鉱業史」
「A4: CSR 推進に向けた安全性評価と新技術」
「A5: ワイヤロープ」
「A6: 深部資源探査のための新しい要素技術開発と
その統合化にむけて」

「A8: コバルト・リッチ・クラスト開発利用に向け
の課題」

「A9: 泥状廃棄物と環境保全－処分・流送技術につ
いて－」

「A10: 建設用原材料の評価・利用技術およびその周
辺技術」

「A11: 初期地圧の測定と利用」

「A12: 次世代の鉱山開発を想定した最近の研究ト
ピック」

「A13: 資源の有効利用」

「B2: 機能性付与のための新しい要素技術開発とそ
の統合化に向けて」

「B5: 微粒子、微粒体の不思議な作用と機能－‘粉体
精製部門委員会’および‘鉱工業廃棄物を原料と
する性能性材料の創製とその利用に関する研究委
員会’・合同発表－」

「C2: 非鉄製錬と都市鉱山・環境」

「D3: 土壌汚染対策法の改正と土壤汚染への新たな
取り組み」

一般講演 71 件

ポスター発表 一般 10 件、若手 64 件

交流会 京王プラザホテル札幌 参加者 158 名

見学会

「リサイクル」コース（野村興産イトムカ鉱業所）

参加者 24 名

「マイン」コース（太平洋セメント／鞍朗鉱山）

参加者 5 名

「環境」コース（豊羽鉱山廃水処理施設）

参加者 13 名

(3) 表彰

平成 20 年度表彰（平成 21 年 3 月表彰）

【第 83 回 学会賞（渡辺賞）】（1 件）

宮下耕一（住友大阪セメント株式会社 栃木工場唐沢
鉱業所鉱山課長）

川地真司（住友大阪セメント株式会社 鉱産品事業部
資源グループ資源チーム）

石井崇暉（秋芳鉱業株式会社 アンホ製造所火薬生産課
係長）

「GPS を利用した無人ダンプトラック走行システムの開
発と秋芳鉱山における本格運用実現」

【第 11 回 学術功績賞】（1 件）

○中村 崇（東北大学多元物質科学研究所 教授）

「非鉄製錬を利用した廃棄物リサイクルプロセスの物理化
学的研究」

【第 34 回 論文賞】（3 件）

- 「銅電解スライム塩素浸出残渣から回収した塩化銀中の不純物元素の化学的形態および選択的溶解除去」*Journal of MMIJ Vol.123 (2007) No.9,10 pp.475-481*：浅野聰、真鍋善昭、黒川晴正、今村正樹（住友金属鉱山㈱）
- 「飛騨トンネル本坑におけるTBMのディスクカッタの摩耗」*Journal of MMIJ Vol.123 (2007) No.9,10 pp.467-474*：福井勝則、大久保誠介（東京大学）、森山守（中日本高速道路㈱）、青木智幸（大成建設㈱）、小塙孝（大成・西松・佐藤JV）、松原誠（地層科学研究所）
- 「Sorption of Co²⁺ Ions on the Biogenic Mn Oxide Produced by a Mn-Oxidizing Fungus, *Paraconiothyrium* sp. WL-2」*Materials Transactions Vol.49 (2008) No.3 pp.605-611*：Keiko Sasaki、Minoru Matsuda、Tomohiro Urata、Tsuyoshi Hirajima（Kyushu University）、Hidetaka Konno（Hokkaido University）

【第34回 奨励賞】(3件)

- 柴山敦（秋田大学工学資源学部 准教授）
「資源の有効利用とリサイクルを目的とした資源処理技術の開発」
- 宇田哲也（京都大学大学院工学研究科 准教授）
「熱力学的性質に基づいた材料の製造プロセスに関する基礎研究」
- 大上悟（九州大学大学院工学研究院 助教）
「湿式銅、亜鉛製錬の電解工程におけるカソード表面性状に関する研究」

【第14回 技術賞】(1件)

- 佐々木之仁（住友金属鉱山株式会社技術企画部総括研究員）
「銅自熔炉内の精鉱粒子の燃焼現象に関する数値的研究」
- 【第10回 若手ポスター賞】(3件)**
「粗大砒酸鉄結晶成長に与える共存イオンの影響」
丹野健徳、篠田弘造、鈴木茂（東北大学）、藤田哲雄（DOWA メタルマイン㈱）
「マンガンイオンを含有した硫酸電解液中における Pb-Ag 合金アノード上の β -PbO₂ 形成について」
菊池香緒里、今村圭太、柴山敦、高崎康志（秋田大学）
- 福田健作、芝地豊（秋田製錬㈱）、小池一男（秋田大学名誉教授）
「高純度金属バナジウムの新製造法の開発」
宮内彰彦、岡部徹（東京大学）

平成21年度表彰（平成22年3月表彰）

【第84回 学会賞（渡辺賞）】(1件)

- 阿部一郎（住友金属鉱山株式会社 取締役専務執行役員 資源事業部長）
「米国アラスカ州ポゴ金鉱山の探鉱・開発と安定操業の達成」

【第35回 論文賞】(3件)

- 「自然浄化機構に学ぶ新しい資源回収型酸性坑廃水処理

方法の開発」*[Journal of MMIJ Vol.124 (2008), No.8, p.519~528]* 伊藤健一（北海道大学）、福士圭介（金沢大学）、橋本晃一（JOGMEC）、田中小満、池田穂高（㈱ソフィア）、佐藤努、米田哲朗（北海道大学）

○「亜鉛電解採取における高分子添加剤の経時劣化」*[Journal of MMIJ Vol.124 (2008), No.9, p.583~588]* 中野博昭、大上悟、清水誠一郎、久保山宏、福島久哲（九州大学）、林部 豊（三菱マテリアル㈱）

○「広域的な地質構造・物性分布の空間モデル作成と有効性の検証－東濃地域における亀裂分布を主としたケーススタディー」*[Journal of MMIJ Vol.124 (2008), No.12, p.700~709]* 小池克明（熊本大学）、劉春学（雲南財流学院）、天野健治、栗原新（JAEA）

【第35回 奨励賞】(2件)

- 坂本靖英（産業技術総合研究所 研究員）
「メタンハイドレート資源の生産手法開発に関する研究」
- 棚橋満（名古屋大学大学院工学研究科 助教）
「電子デバイス用材料の低コスト・量産型製造プロセス開発に関する物理化学的研究」

【第15回 技術賞】(1件)

- 狭川義弘（住友金属鉱山株式会社資源事業部技術部）
「ブロックケービング技術の開発と改善」
- 【第11回 若手ポスター賞】(3件)**
○「逆濃度勾配下における微粒子懸濁液層の沈降挙動」
塩谷大河、佐藤皓大、原田周作（北海道大学）
- 「コバルトリッヂクラストの選鉱と希少金属の回収」
伊藤真由美、高橋達、Richard Alorro、關村健吾、広吉直樹、恒川昌美（北海道大学）
- 「Na₂O-SiO₂系スラグと溶銅間の Pt,Rh,Pd の分配挙動」
照井祐貴、昆利子、山口勉功（岩手大学）

(4) 鉱業奨学金の貸与

<平成20年度選考・21年度貸与開始>

【大学院博士課程】

- 桑山 豊（北海道大学大学院工学研究科環境循環システム専攻）

【大学院修士課程】

- 福沢大輔（東京大学大学院工学系研究科システム創成専攻）
- 栗木貴史（名古屋大学大学院工学研究科マテリアル理工学専攻）
- 熊谷拓也（関西大学大学院理工学研究科ソーシャルデザイン専攻）
- 山田 薫（九州工業大学大学院工学府物質工学専攻）

<平成21年度選考・22年度貸与開始>

【大学院修士課程】3名

日本鉱業振興会において最終審議中。

(5) 日本鉱業振興会助成少壮研究者の海外研修

- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 野瀬嘉太郎 | (京都大学大学院工学研究科材料工学専攻
助教) |
| 陳 友晴 | (京都大学大学院エネルギー科学研究科エ
ネルギー応用科学専攻助教) |
| 齋藤敬高 | (九州大学大学院工学研究院講師) |

(6) 日本鉱業振興会助成研究

【継続】

- | | |
|---|----------------|
| 19-1 「高度な坑道の掘削・維持管理手法に関する調査
研究」 | (福井勝則) 700 千円 |
| 19-2 「銅・鉛・亜鉛の湿式プロセスにおける不純物・添
加物の挙動に関する調査研究」 | (平藤哲司) 900 千円 |
| 20-1 「鉱工業廃棄物を原料とする機能性材料の創製と
その利用に関する試験研究」 | (芝田隼次) 700 千円 |
| 20-2 「二次掘削に伴う鉱柱応力変化の高精度計測シス
テムの開発」 | (平田篤夫) 700 千円 |
| 20-3 「若手資源工学研究者による次世代型鉱山開発技術
の先導的調査研究」 | (柴山敦) 900 千円 |
| 20-4 「レアメタルリサイクルシステムの構築：マンガン
ノジュール金属濃縮機構に学ぶ」 | (渡辺公一郎) 800 千円 |
| 20-5 「機能性付与のための形態制御を可能とする製造プロ
セスの開発研究」 | (興戸正純) 800 千円 |
| 20-6 「非鉄製錬プロセスを利用した廃自動車、E-waste
の資源化に関する調査研究」 | (中村崇) 800 千円 |
| 【新規】 | |
| 21-1 「都市鉱山における資源化・リサイクル技術に関する
調査研究」 | (広吉直樹) 800 千円 |
| 21-2 「深部資源探査のための新しい要素技術とその統合
に関する調査研究」 | (米田哲朗) 800 千円 |
| 21-3 「非鉄素材およびプロセッシング研究・技術開発の
アカデミックロードマップ作成に関する調査研究」 | (山口 周) 800 千円 |
| 21-4 「非鉄製錬スラグ物性データの集成」 | (山口勉功) 800 千円 |
| (合 計) 9,500 千円 | |

(7) 新井科学技術振興財団助成研究

昨年度より、(財)新井科学技術振興財団の研究助成事業に協力し、資源・素材学会を通じてのテーマ公募を開始した。今年度は資源・素材学会の会員より8件の応募があり、下記の6件が採択された。

- | | |
|---|--------------------------|
| 21-1 「テラヘルツ領域分光スペクトルを用いた金属硫化物の検出・定量手法の検討」 | (陳 友晴・京都大学) 1,000 千円 |
| 21-3 「低品位鉱石による銅製錬プロセスから発生する高濃度ヒ素含有銅熔錬ダストの再資源化処理技術の開発」 | (佐野浩行・名古屋大学) 1,000 千円 |
| 21-4 「廃プリント基板からの有価金属回収のための低環境負荷・高効率な乾式前処理プロセスに関する研究」 | (寺門 修・名古屋大学大学院) 1,000 千円 |
| 21-7 「低品位硫化鉱のバイオリサーチングにおけるレアメタルの溶出挙動」 | (高橋 唯・東北大学) 1,000 千円 |
| 21-11 「高効率CO ₂ 地中貯留のための岩石内超臨界流体流動・貯留特性分析法の構築」 | (佐藤 晃・熊本大学) 1,000 千円 |
| 21-14 「エアテーブル選別機を用いた廃自動車ショレッダーダスト(ASR)からの非鉄金属の回収方法と選別成績に及ぼす構成物形状の影響の検討」 | (古山 隆・九州大学) 1,000 千円 |
| (合 計) 6,000 千円 | |

(8) 受託事業

【(独) 日本原子力研究開発機構】

「深部地質環境の調査・解析技術の体系化に関する研究(平成20年度)」 決定金額 16,198,299 円(含・消費税)
 「深部地質環境の調査・解析技術の体系化に関する研究(平成21年度)」 契約金額 16,200,000 円(含・消費税)
 各事業が本会の事業年度をまたがるため、(平成20年度)を平成21年度決算に計上、(平成21年度)事業は平成22年度予算・決算に計上される。

【日本技術者教育認定機構】

「地球・資源およびその関連分野における平成21年度技術者教育プログラム認定審査業務」
 契約金額 1,995,000 円(含・消費税)

【経済産業省】

「平成20年度产学連携人材育成事業(产学人材育成パートナーシップ事業(非鉄製錬産業およびこれと技術基盤を共有する資源リサイクル産業の中核人材育成事業))」
 契約金額 42,799,187 円(含・消費税)

実施金額 35,456,118 円（含・消費税）

実質的な実施期間は平成 20 年度であったが、契約の終了が平成 21 年 3 月であったため、平成 21 年度決算に計上される。

VI 支部

(1) 北海道支部

1. 役員

○支部長：恒川昌美

（任期：平成 20 年 6 月 14 日～平成 22 年 6 月）

○副支部長：片山 賢、吉田 豊

（任期：平成 20 年 6 月 14 日～平成 22 年 6 月）

○幹 事：広吉直樹、伊藤真由美、加藤昌治、木山 保、

胡桃澤清文、小玉齊明、佐藤 努、児玉淳一

（任期：平成 20 年 6 月 14 日～平成 22 年 6 月）

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目

北海道大学工学部 環境社会工学科

資源循環システムコース内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

日 時：平成 21 年 6 月 13 日（土）

会 場：函館工業高等専門学校 大講義室

議 事：

[1] 平成 20 年度事業報告および決算報告

[2] 平成 21 年度事業計画および予算

[3] 平成 21 年度支部役員

○第 1 回常議員会

日 時：平成 21 年 5 月 25 日（月）15:00-17:00

場 所：北海道大学工学部 A1-02 会議室

出席者：委任状含め 25 名

議 題：

[1] 平成 20 年度事業報告・決算

[2] 平成 21 年度事業計画・予算

[3] 平成 21 年度役員案

[4] 平成 21 年度総会および春季講演会・見学会

○第 2 回常議員会

日 時：平成 21 年 10 月 9 日（金）15:00-17:00

場 所：北海道大学工学部 A151 会議室

出席者：委任状含め 25 名

議 題：

[1] 新法人関係の件

[2] 平成 22 年度評議員候補者の推薦の件

[3] 平成 21 年度北海道資源・素材フォーラム他

○第 1 回幹事会

日 時：平成 21 年 5 月 25 日（月）13:00-15:00

場 所：北海道大学工学部 A1-02 会議室

出席者：8 名

議 題：

[1] 平成 20 年度事業報告・決算

[2] 平成 21 年度事業計画・予算

[3] 平成 21 年度役員案

[4] 平成 21 年度総会および春季講演会・見学会

○第 2 回幹事会

日 時：平成 22 年 1 月 7 日（木）16:30-17:30

場 所：北海道大学工学部

出席者：7 名

議 事：

[1] 平成 21 年度北海道資源・素材フォーラム

○持ち回り幹事会 隨時開催（記載略）

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【講演会】

○資源・素材学会北海道支部平成 21 年度春季講演会

主 催：資源・素材学会北海道支部

日 時：平成 21 年 6 月 13 日（土）

会 場：函館工業高等専門学校

特別講演：「国際開港都市・函館のこれまでこれから」

（函館工業高等専門学校 環境都市工学科

蘿澤憲吉教授）

一般講演：23 件

懇親会：函館山展望レストラン・レガート

講演集：有り

○支部後援講演会

主 催：工学研究科 材料科学専攻

後 援：資源・素材学会北海道支部、電気化学会北海

道支部

日 時：平成 21 年 9 月 10 日（木）16:30-18:00

会 場：北海道大学工学部 N304 講義室

演 題：「リサイクル総論」

講 師：岡部 徹 氏（東京大学生産研究所教授）

参加者：20 名

【フォーラム】

○平成 21 年度 北海道資源・素材フォーラム「バイオマスと資源・環境」

主 催：資源・素材学会 北海道支部

日 時：平成 22 年 1 月 14 日（木）13:30-17:30

会 場：北海道大学百年記念会館 1F 大会議室

講演件数：4 件

「バイオマスのモダン活用～資源・環境と調和した新潮流～」 西尾嘉之氏（京都大学教授）

「水産加工廃棄物の利活用と資源回収・環境浄化との接

点」大島 達也氏（宮崎大学准教授）
「バイオマスの農業利用と環境問題」志賀弘行氏（北海道立中央農業試験場）
「環境修復のための天然素材の探索と活用」田中俊逸氏（北海道大学教授）
パネル討論：30分
参加者数：86名

【見学会】

○支部見学会
主 催：資源・素材学会北海道支部
日 時：平成21年6月13日（土）
見学先：太平洋セメント株式会社上磯工場・峠朗鉱山
参加者：22名

(2) 東北支部

1. 役員

○支部長：齋藤文良（H21年度まで）
○副支部長：大藏隆彦（H21年度まで）
○幹 事（庶務）：須藤孝一（H21年度まで）
（庶務）：柴山 敦（H21年度まで）
（庶務）：篠田弘造（H22年度まで）
（会計）：高橋英志（H21年度まで）

2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20
東北大学大学院環境科学研究所

3. 支部運営に関する会議

○支部総会
開催日：平成21年6月5日（金）
会 場：東北大学材料・物性総合研究棟1号
　　大会議室
出席者：53名（内委任状：32名）
議 事：
[1]平成20年度会務報告
[2]平成20年度会計報告
[3]平成21年度事業計画案
[4]平成21年度予算案

○第1回常議員会

開催日：平成21年5月29日（金）
出席者：19名（内委任状：9名）
議 事：
平成21年度常議員の確認
[1]平成21年度支部長・副支部長の互選
[2]平成21年度幹事の決定
[3]専門委員会の継続申請について
[4]平成20年度会務報告

- [5]平成20年度会計報告
- [6]平成21年度事業計画案
- [7]平成21年度予算案
- [8]平成21年度支部総会・春季大会について
- [9]その他

○第2回常議員会（メール審議）

開催日：平成21年10月13日（火）

出席者：14名（内委任状：10名）

議 事：

- [1]東北支部役員の選出
- [2]新評議員の選出
- [3]平成21年度東北支部秋季大会について
- [4]若手の会について
- [5]その他
- [6]資源・素材学会の一般法人化について

○第3回常議員会（メール審議）

開催日：平成21年10月23日（金）～10月28日（水）

回答数：15名

議 事：

- [1]東北支部評議員の追加候補者および補欠候補者の承認の件

○第1回幹事会

開催日：平成22年3月5日（金）

会 場：東北大学多元物質科学研究所科研棟S棟2階
セミナー室

出席者：5名

議 事：

- [1]平成22年度東北支部幹事会の構成について
- [2]平成22年度常議員の確認
- [3]平成21年度会務報告
- [4]平成21年度会計報告
- [5]平成22年度事業計画案
- [6]平成22年度予算案
- [7]平成22年度支部総会・春季大会について
- [8]学会の一般公益法人化に伴う支部運営体制について
- [9]その他

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○平成21年度東北支部春季大会<主催>

開催日：平成21年6月5日（金）

会 場：東北大学材料・物性総合研究棟1号館
　　大会議室（特別講演会）
　　東北大学片平さくらホール（ポスターセッション）

出席者：69名

講 演：2件（特別講演）

28件（ポスターセッション）

講演資料集 有

- 日韓粉体工学シンポジウム<共催>
主 催：(社)日本粉体工業技術協会
開催日：平成 21 年 10 月 19 日(月)、20 日(火)
会 場：東北大学片平さくらホール・作並温泉一の坊
参加者：42 名
講演予稿集 有
○東北大学多元物質科学研究所 資源変換再生研究センターシンポジウム<共催>
主 催：東北大学多元物質科学研究所
開催日：平成 21 年 11 月 17 日(火)
会 場：東北大学片平さくらホール
参加者：51 名
講演予稿集 有
○若手の会<主催>
開催日：平成 21 年 11 月 15 日(日)，16 日(月)
会 場：サンルーラル大潟
出席者：55 名
○平成 21 年度東北支部秋季大会<主催>
開催日：平成 21 年 11 月 16 日(月)
会 場：秋田大学 VBL セミナー室および総合研究棟 1F
出席者：80 名
研究成果発表：17 件
○東北大学多元物質科学研究所第 18 回素材工学研究懇談会 資源変換・再生研究センター及び窒化物ナノ・エレクトロニクス材料研究センターシンポジウム<協賛>
主 催：東北大学多元物質科学研究所
開催日：平成 21 年 11 月 18 日(水)，19 日(木)
会 場：東北大学片平さくらホール
参加者：76 名
○第 2 回先進材料に関する東北大学－フランス研究機関合同ワークショップ<共催>
主 催：東北大学
開催日：平成 21 年 11 月 29 日(日)-12 月 3 日(木)
会 場：東北大学材料・物性総合研究棟大会議室，片平さくらホール
参加者：155 名
講演予稿集 有
○第 2 回 製鉄・資源に関するワークショップ<共催>
主 催：東北大学多元物質科学研究所ベースメタル研究ステーション
開催日：平成 21 年 12 月 22 日(火)
会 場：東北大学多元物質科学研究所大会議室
参加者：48 名

(3) 関東支部

1. 役員 (任期は全て 1 年)
○支部長：前田正史

- 副支部長：大和田秀二、増田信行
○関東支部長補佐：山口 周、月橋文孝、岡部 徹
○主幹事：安達 穀
○会計幹事：尾山由紀子
○幹 事：浅井一宏、大木達也、加賀美忠和、小山和也、前田敏明、寺尾俊明、天満則夫、所 千晴、西須佳宏、西山えるむ、福井勝則、永戸敏博、山崎晃一、吉村武彦
○拡大幹事：石井 裕、岡部 進、田中幹也、丹野文夫、古川博文、佐藤孝之、山下智司
○監 事：山下智司
2. 支部所在地
〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41
社団法人資源・素材学会事務局内
3. 支部運営に関する会議
- 第 1 回常議員会
開催日：平成 21 年 3 月 23 日(月)
会 場：東京大学生産技術研究所 An 棟 4 階
中セミナー室 1 (An401・402)
出席者：9 名(委任状提出 22 名)
議 事：
[1] 関東支部長の選出
[2] 関東支部副支部長の選出
[3] 関東支部幹事の選出
[4] 平成 19 年度総会の報告
[5] その他
- 第 1 回拡大幹事会
開催日：平成 21 年 5 月 21 日(金)
会 場：東京大学生産技術研究所
An 棟 4 階 An404 号室(小セミナー室 2)
出席者：19 名
議 事：
[1] 第 1 回常議員会の報告
[2] 新体制および関東支部行事等について
[3] 関東支部交流会「第 6 回資源・素材・環境の技術と研究の交流会」の開催について
[4] 平成 21 年春季大会の報告
[5] 平成 22 年春季大会の開催について
[6] 支部の研究交流基金の活用について
- 第 2 回拡大幹事会
開催日：平成 21 年 11 月 12 日(金)
会 場：東京大学工学部 4 号館セミナー室
出席者：14 名
議 事：
[1] 支部規定に関して
[2] 平成 22 年春季大会について
[3] その他

○春季大会プログラム編集委員会

開催日：平成 21 年 12 月 17 日（木）

場所：資源・素材学会会議室

出席者：8 名

議事：

[1] 春季大会プログラム編成

○第 2 回常議員会

開催日：平成 22 年 3 月 24 日（水）

会場：早稲田大学西早稲田キャンパス 55 号館 N 棟

第一会議室（開催予定）

出席者：未定

議事（予定）：

[1] 平成 21 年度事業報告

[2] 平成 21 年度決算報告および監査報告

[3] 平成 22 年度事業計画案

[4] 平成 22 年度予算案

[5] その他

○平成 21 年度総会

開催日：平成 22 年 3 月 24 日（水）

会場：早稲田大学西早稲田キャンパス 55 号館 N 棟

第一会議室（開催予定）

出席者：未定

議事（予定）：

[1] 平成 21 年度事業報告

[2] 平成 21 年度決算報告および監査報告

[3] 平成 22 年度事業計画案

[4] 平成 22 年度予算案

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○「第 6 回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」

<主催>

開催日：平成 21 年 8 月 4 日（火）

会場：東京大学生産技術研究所 A 棟

コンベンションホールおよびホワイエ

参加者：120 名

内容：

[1] 企業による講演会

[2] 若手研究者・学生によるポスター発表

[3] 意見交換会

刊行物：なし

(4) 関西支部

1. 役員

○支部長：松尾伸也（任期 1 年）

○副支部長：朝倉俊弘（任期 1 年）

○幹事（庶務）：小俣孝久（任期 1 年）

（会計）：日下英史（任期 1 年）

2. 支部所在地

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-1

大阪大学大学院 工学研究科 マテリアル生産科学
専攻内

3. 支部運営に関する会議

○第 3 回常議員会・幹事会

開催日：平成 21 年 6 月 1 日

会場：京大会館

出席者：15 名

議事：

[1] 平成 20 年度総会について

[2] 少壮研究者海外科学技術調査の推薦について

○平成 20 年度関西支部総会

開催日：平成 21 年 6 月 1 日

会場：京大会館

出席者：17 名

議事：

[1] 平成 20 年度事業・会計報告

[2] 平成 21 年度支部役員

[3] 平成 21 年度事業計画・予算

○第 1 回常議員会・幹事会

開催日：平成 21 年 10 月 26 日

会場：京大会館

出席者：11 名

議事：

[1] 平成 21 年度支部役員の確認

[2] 平成 22 年度評議員・常議員候補者推薦

[3] 平成 21 年度のこれまでの事業、会計報告

[4] 平成 21 年度事業の今後の計画

[5] 各賞候補者の推薦について

[6] 関西支部規定について

[7] 新公益法人法への対応について

○第 2 回常議員会・幹事会

開催日：平成 21 年 12 月 18 日

会場：京大会館

出席者：12 名

議事：

[1] 平成 22 年度の支部長、理事、支部役員について

[2] 平成 21 年度事業（10 月 26 日以降分）の報告

[3] 『若手研究者・学生のための研究発表会』に

について

[4] 平成 21 年度事業の今後の計画

[5] 平成 22 年度事業および予算について

[6] 関西支部規定について

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○特別講演会<主催>

開催日：平成 21 年 6 月 1 日

会場：京大会館

参加者：16名

内容：『特許おもしろ話』

(講師：山本 進 大阪大学 客員教授)

○学生のための製鍊現場研修会<主催>

開催日：平成21年11月12日

会場：日比共同製鍊(㈱)玉野製鍊所

参加者：26名

○若手研究者・学生のための研究発表会<主催>

開催日：平成21年12月18日

会場：京大会館

参加者：53名

講演：26件(資源系(10)+素材系(16))

懇親会：京大会館

(5) 九州支部

1. 役員

○支部長：平島 剛(任期：21年度)

○副支部長：尾原祐三(任期：21年度)

○幹事：島田英樹、中野博昭、佐藤 晃、小林繁夫、
高須登実男、伊藤秀行、菅井裕一、笹岡孝司、
齋藤敬高、麻植久史(任期：21年度)

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡744番地

九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門内

3. 支部運営に関する会議

○第1回幹事会(書面併用)

開催日：5月1日(金)

会場：都市基盤・環境・資源センター

出席者：9名

議事：

[1]第121回常議員会と21年度支部総会議題及び
春季例会の打合せ

[2]その他の事業計画に関する協議

[3]春季例会における表彰・評価委員の選定、他

○第121回常議員会

開催日：5月29日(金)

会場：九大・工・地球資源プロジェクト室B

出席者：22名(+委任状20通)

議事：

[1]役員(支部長、副支部長、幹事)および常議員
の交代・補充・退任・任期更新報告と承認

[2]20年度会務および事業・収支決算の最終報告
と承認

[3]21年度事業計画・予算の承認、他

○支部総会

開催日：5月29日(金)

会場：九大・工・地球資源国際プロジェクト室B

出席者：22名(+委任状87通)

議事：

[1]役員(支部長、副支部長、幹事)および常議員の
交代・補充・退任の報告

[2]20年度会務および事業報告・収支決算報告

[3]21年度事業計画・予算の報告、他

○表彰委員会

開催日：5月29日(金)

会場：九大・工・地球資源プロジェクト室B

出席者：11名

議事：

[1]「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞
者4名選考し、春季例会にて表彰

○第2回幹事会(書面併用)

開催日：9月2日(水)

会場：都市基盤・環境・資源センター

出席者：13名

議事：

[1]第122回常議員会の議題・報告事項の協議

[2]22年度秋季全国大会「資源・素材2010(福岡)」

第1回実行準備委員会

○第122回常議員会

開催日：10月30日(金)

会場：九大・工・地球資源プロジェクト室B

出席者：17名(+委任状24通)

議事：

[1]22年度支部推薦評議員の選出

[2]会務等の中間報告

[3](社)資源・素材学会一般社団法人化への移行に
ついて(岡部事務局長)

[4]22年度秋季全国大会「資源・素材2010(福岡)」
の準備状況報告、他

○第3回幹事会

開催日：1月19日(火)

会場：都市基盤・環境・資源センター

出席者：13名

議事：

[1]第123回常議員会の議題・報告事項の協議

○第123回常議員会

開催日：2月5日(金)

会場：九大・工・地球資源プロジェクト室B

出席者：18名(+委任状22通)

議事：

[1]役員および常議員の交代・補充・退任・任期更
新報告と承認

[2]21年度会務および事業報告・収支決算(仮)
報告と承認

- [3]22年度事業計画・予算の審議、承認
[4]22年度秋季全国大会「資源・素材 2010 (福岡)」

○表彰委員会（書面併用）
開催日：2月 22 日（月）
会 場：九州大学
出席者：11名
議 事：
[1] 「Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ」
の受賞者 6名選考

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業
○<主催>春季例会（講演会・表彰式・懇親会）
開催日：5月 29 日（金）
会 場：九大・工・地球資源国際プロジェクト室 A、
地球資源プロジェクト室 B および地球資源第
2 講義室
参加者：73名（内学生院生43名）
講演会：特別講演 1 件、一般講演 26 件
出版物：平成 21 年度春季例会講演要旨集
A4 版 81 頁 100 部
懇親会：九大・食堂「ピックオレンジ」
参加者 25 名（内招待 4 名）
○<主催>現地研究会（海外）
開催日：9月 21 日（月）～25 日（金）
会 場：モンゴル石炭鉱山見学およびモンゴル科学
技術大学
参加者：8名
○<後援>2009 Korea-Japan Joint Symposium on
Rock Engineering
（「併催」第30回西日本岩盤工学シンポジウム）
主 催：韓国岩盤工学会
開催日：10月 22 日（木）～23 日（金）
会 場：韓国・スウォン
参加者：203名（内日本人参加者31名）
○<主催>現地研究会（国内）
開催日：11月 26 日（木）、27 日（金）
会 場：木山陶石鉱業所および上田陶石合資会社
（熊本県天草郡）
参加者：9名
○<後援> Int. Sympo. on Earth Science and Technology
2009
主 催：地球科学技術に関する国際連携ネットワー
ーク
開催日：12月 8 日（火）、9 日（水）
会 場：福岡・西新パレス（福岡市早良区）
参加者：149名（内日本人参加者79名）

VII. 部門委員会

部門委員会 (委員長)	目的
【地球・資源グループ】	
探査工学 (古宇田亮一)	資源探査における新しい手法の開発と探査システムの最適化等の研究、情報交換
岩盤工学 (尾原祐三)	地下開発工学や岩盤構造物等分野の岩盤工学に関する調査研究、情報交換、岩の力学連合会活動の支援
開発機械 システム (皿田 滋)	メカトロニクスに関する技術の鉱物・エネルギー資源・地殻開発への導入、調査研究、情報交換
露天採掘 (板倉賢一)	露天採掘法の合理化、採掘残壁の安定等の環境対策と跡地利用及び採掘物の有効利用の調査研究、情報交換
海洋資源 (山崎哲生)	海洋鉱物資源の探査・開発・処理および海洋エネルギー開発の調査研究、情報交換
建設用原材料 (大塚尚寛)	建設用原材料の評価技術の確立、未利用物の建設用材料としての利用法の調査研究、情報交換
石炭等エネルギー開発利用 (藤井義明)	石炭資源の開発・生産・保安・利用及び石炭に関わる環境等の幅広い諸問題の調査、研究、情報交換
資源経済 (伊藤俊秀)	自然科学、工学、社会科学、人文科学の面から資源問題の総合研究、資源経済の資料収集&国際交流
【プロセス・素材グループ】	
素 材 (大藏隆彦)	新素材を含む無機素材全般の製造、利用、リサイクリング等に関する広範囲な技術情報の交換
粉体精製工学 (芝田隼次)	粉体の物性、単位操作、計測及びシステム工学等粉体を扱う分離精製工学の調査研究情報交換
【環境・リサイクリンググループ】	
資源 リサイクリング (藤田豊久)	各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関する技術とシステムに関する調査研究
環境工学 (島田莊平)	本学会の横断的組織として資源と素材の開発・利用に関する環境問題の調査研究情報交換
土壤汚染浄化 (井上千弘)	土壤及び地下水汚染の原因及び状況を調査し、その浄化に関する学理的・技術的に検討する事業

(1) 探査工学部門委員会

1. 役員

○委員長：古宇田 亮一（産総研）

（任期：平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月）

○幹 事：植木 俊明（㈱海洋先端技術研究所）

小池 克明、麻植 久史（熊大大学院）

2. 部門委員会運営に関する会議

○探査工学部門委員会総会

開催日：平成 21 年 3 月 28 日

会 場：千葉工業大学津田沼校舎第 4 会場(631)

（資源・素材学会平成 20 年度春季大会期間中に開催）

出席者数：9 名、委任状 27 名

議 事：

[1] 平成 20 年度活動報告・決算

[2] 平成 21 年度活動計画・予算

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○秋季大会で企画発表

テーマ：「資源探査のための新しい要素技術開発とその統合化にむけて」

開催日：平成 21 年 9 月 8 日

会場：北海道大学

「深部資源探査のための新しい要素技術とその統合化に関する調査研究委員会」と共催、講演 7 件で参加者は 35 名。

○IAGM2009（国際数理地質学会 2009 年会）

開催日：平成 21 年 8 月 24 日～28 日

会 場：米国スタンフォード大記念館

概 要：「Regional assessment of mineral resources」
(平成 21 年 8 月 24 日午前) を米国 USGS 資源解析室と共に共催した。講演 6 件で参加者 60 名程度。他のセッションにも講演者として参加し、最先端技術の現状について議論を深めることができた。

○ISME-XI（第 11 回探査のための国際シンポジウム）

開催日：平成 22 年 9 月 7 日～10 日

会 場：フィンランド・ヘルシンキ・GTK

資源・素材学会探査工学部門委員会が主催している。

国際委員会に 12 名の方に就任を依頼。

○春季大会で企画発表

テーマ：「深部資源および地質環境探査に関する新しい要素技術の開発に向けて」

開催日：平成 22 年 4 月 1 日

会 場：東京大学生産技術研究所

「深部資源探査のための新しい要素技術とその統合化に関する調査研究委員会」と共催し、7 件の講演を予定している。

4. その他の実施事業など

○今年度も、経済産業省が推進し JOGMEC が実施している ポツワナ・リモートセンシングセンター(BRSC)の研修の最初と中間及び最後に関わって、講師として勤めた。従来からある豪州との協力なども含めて、南部アフリカ諸国とインド等を含む環インド洋における探査工学の発展にも役立つと思われる。

（2）岩盤工学部門委員会

1. 役員

○委員長：尾原祐三

（任期：平成 21 年 4 月～平成 23 年 3 月）

○幹 事：坂口清敏、佐藤 晃

2. 部門委員会運営に関する会議

○第 1 回総会

開催日：平成 21 年 3 月 28 日

会 場：春季大会会場（千葉工業大学津田沼校舎）

出席者：14 名

議 事：

[1] 平成 20 年度決算報告

[2] 平成 21 年度予算案

[3] 秋季大会の企画発表について

[4] 秋季大会における他学会との JOINT セッションについて

[5] 岩盤工学に関する本の出版について

[6] J I S の見直しについて

[7] 次期委員長および幹事の選出

[8] 岩の力学連合会次期執行部推薦について

[9] 岩盤斜面小委員会 委員長および幹事の交代について

[10] やろう会活動報告

○第 2 回総会

開催日：平成 21 年 9 月 10 日

会 場：秋季大会会場（北海道大学）

出席者：19 名

議 事：

[1] 部門委員会の統合について

[2] 岩盤工学の本の執筆について

[3] JIS の見直しについて

[4] 企画発表報告

[5] 岩盤斜面小委員会現地検討会報告

[6] Korea-Japan Joint Symposium について

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【企画発表】

○秋季大会（'09 札幌）

・企画発表①「変形連成問題への最近の取り組み」

発表件数 19 件（内、招待講演 2 件）

- ・企画発表②「初期地圧の測定と利用」
発表件数 15 件（内、招待講演 3 件、特別講演 1 件）
- ・企画発表①、②の中での鉱物科学会との JOINT セッション

【見学会】

- 第 14 回岩盤斜面工学小委員会現地検討会
<石灰石鉱業協会、露天採掘部門委員会との共同開催>
委員長：山口 勉
幹 事：村田澄彦
開催日：平成 21 年 9 月 6 日（日）～7 日（月）
場 所：日鉄鉱業株式会社 東鹿越鉱山
参加者：23 名
URL:http://www.mmi-j-kyushu.com/rock/slope/H21_14th/14th_Higashi%20_shikagoe.html

4. その他の実施事業など

- 岩の力学連合会の活動支援および同会との連係
- 部門委員会 HP の更新
- JIS の見直し作業
- 岩盤工学に関する本の出版準備

（3）開発機械システム部門委員会

1. 役員

- 委員長：皿田 滋
- 幹 事：福井勝則

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第 1 回部門委員会総会
開催日：平成 21 年 3 月 27 日（金）
会 場：春季大会会場にて
- 第 2 回部門委員会総会
開催日：平成 21 年 9 月 9 日（水）
会 場：秋季大会（'09 札幌）会場にて

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 秋季大会（'09 札幌）
企画発表「岩盤工学・開発機械・坑道委員会合同企画」
開催日：平成 21 年 9 月 8 日（火）
講演数：18 件
○海外見学会
開催日：平成 21 年 9 月 12 日～27 日
場所：ブラジル（Carajás 鉱山、Sossego 鉱山）、チリ（Gaby 鉱山、Chuquicamata 鉱山、Atacama 塩湖）
参加者：5 名

（4）露天採掘部門委員会

1. 役員

- 委員長：板倉 賢一
(任期：平成 21 年 4 月～平成 23 年 3 月)
- 幹 事：石灰石鉱業協会技術部（渕上範敏）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会
開催日：平成 21 年 3 月 26 日（木）
会 場：千葉工業大学津田沼キャンパス
参加者：12 名
議 事：活動報告と新部門委員長の選出、
新年度活動計画の審議
- 総会
開催日：平成 21 年 9 月 8 日（火）
会 場：北海道大学高等教育機能開発総合センター
参加者：25 名
議 事：活動報告と活動計画の審議

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 資源・素材 2009（札幌）
企画発表「採掘技術とその周辺の最新技術動向」
<開発機械システム部門委員会、高度な坑道の掘削・維持管理手法に関する調査研究委員会との共催>
開催日：平成 21 年 9 月 8 日（火）
講演数：露天関係 10 件を含む計 18 件
○「学生特別見学コース」
開催日：平成 21 年 9 月 10 日（木）～11 日（金）
場 所：太平洋セメント㈱鞍馬鉱山、上磯工場を見学。
学生と業界若手技術者の交流会を実施。
参加者：資源系学生 9 名を含む 20 名
- 「現地研究会」
開催日：平成 21 年 11 月 29 日（日）～12 月 1 日（火）
場 所：太平洋セメント㈱土佐山鉱山
四国鉱業㈱白木谷鉱山他を見学
参加者：12 名
- 「合同現地検討会」<岩盤斜面工学小委員会、石灰石鉱業協会との共同開催>
開催日：平成 21 年 9 月 6 日（日）～7 日（月）
場 所：日鉄鉱業㈱東鹿越鉱業所
参加者：20 名

4. その他の実施事業など

- Journal of MMIJ (Vol. 126 2010.3 発行) に
「学生特別見学コース」の見学記を投稿。

（5）海洋資源部門委員会

1. 役員

- 委員長：山崎哲生
幹 事：小西康裕、定木 淳、福島朋彦、岡本信行

2. 部門委員会運営に関する会議

○第24回海洋資源部門委員会総会

開催日：平成21年3月27日

○第1回幹事会

開催日：平成21年9月8日

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○第28回国際海洋力学・極地工学会議（OMAE-2009）

の開催に協力

開催日：平成21年5月31日～6月5日

場所：ホノルル

○第19回国際海洋・極地工学国際会議（ISOPE-2009）の開催に協力

開催日：平成21年6月21日～26日

場所：大阪

○海洋技術フォーラムシンポジウムの開催に協力

開催日：平成21年6月26日

場所：東京

○第21回国際海洋工学シンポジウムの開催に協力

開催日：平成21年8月6日、7日

場所：東京

○資源・素材2009において企画発表「コバルト・リッチ・クラスト開発利用に向けての課題」を主催

開催日：平成21年9月9日

場所：札幌

○第8回国際海洋・極地工学会深海底鉱物資源シンポジウム（ISOPE-OMS-2009）<共催>の開催に協力

開催日：平成21年9月20日～24日

場所：チェンナイ（インド）

○海洋技術フォーラム特別シンポジウムの開催に協力

開催日：平成21年12月2日

場所：東京

○第39回国際海洋工学パネルの開催に協力

主催：日本海洋工学会

開催日：平成22年1月22日

場所：東京

4. その他の実施事業など

ニュース、お知らせ等を3回発行

(6) 建設用原材料部門委員会

1. 役員

○委員長：大塚尚寛（任期2年の2年目）

○副委員長：森野奎二

○幹事（事務局担当）：深松孝

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会

開催日：平成21年3月26日

場所：千葉工業大学津田沼キャンパス

議題：

[1]平成20年度事業報告

[2]平成20年度決算

[3]平成21年度事業案

[4]平成21年度予算案

[5]平成21年度秋季大会企画発表について

[6]幹事の交代について

[7]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○平成21年度秋季大会企画発表「建設用原材料の評価・利用技術およびその周辺技術」

開催日：9月9日（秋季大会時）

会場：北海道大学高等教育機能開発総合センター

参加者：35人

[1]須藤定久：骨材需給のゆくえ－経緯と現状・今後の展開－

[2]吉田幸穂・荻田耕助・堺浩司：骨材の環境負荷原単位に及ぼす各種要因の影響

[3]岩月栄治・森野奎二・平林丈明：各種混和材料によるアルカリシリカ反応の抑制対策について

[4]今井忠男・平澤祐介・片柳成章・杉本文男：コンクリート用骨材における乾燥収縮ひずみの許容値について

[5]鴨志田直人・阿部正良：碎石および石粉の地盤改良効果について

[6]柏木洋一・麓隆行：粒子間距離と接着面積が透水性コンクリートの曲げ強度に及ぼす影響

○論文報告集「建設用原材料」18巻の発行

平成22年3月 論文5編、報文2編

論文

[1]清水準市他：排水性舗装発生材から再生した骨材のコンクリート舗装への適用性

[2]今井忠男他：碎石による骨材の必要な粒度特性とその一貫的な生産法

[3]山田幹雄他：廃石膏ボード粉の土質材料への転用促進を目的とした含有フッ素の不溶化処理に関する研究

[4]森野奎二他：碎石切羽におけるアルカリ反応性岩石の性状

[5]佐野博昭他：モンモリロナイト含有量および静置条件の違いがベントナイト・カオリン混合試料土の強度、変形特性に及ぼす影響

報文

[1]木村守：東北地方における骨材諸問題の考察

[2] 鎌田修他：エポキシ樹脂を用いた舗装補修技術の開発

(7) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役員（任期：平成 20～21 年度）

- 委員長：藤井義明
- 副委員長：板倉賢一
- 副委員長：古川博文
- 幹事：富田新二

2. 部門委員会運営に関する会議

- 石炭等エネルギー開発利用部門委員会 総会

開催日：平成 21 年 3 月 28 日

場所：千葉工業大学

出席者：11 名

議事：

- [1] 平成 20 年度事業報告
- [2] 平成 20 年度会計報告
- [3] 平成 21 年度事業計画
- [4] 平成 21 年度予算
- [5] 平成 21 年度役員、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 秋季大会企画講演会「環境調和的な石炭利用」

<主催>

開催日：平成 21 年 9 月 10 日

場所：北海道大学

参加者：50 名

内容：資源の有効利用に関する 17 件の企画講演がなされた。経済産業省資源エネルギー庁石炭課國友宏俊氏から基調講演をいただいた後、国内・世界の石炭事情、CBM・地下ガス化の現状と展望等に関する講演がなされ、資源の有効利用に関する最近のトピックスを広く会員に啓蒙することができた。

刊行物：秋季大会講演要旨集

- 地球科学・技術に関する国際シンポジウム (International Symposium on Earth Science and Technology 2009) <共催>

主催者：地球科学技術に関する国際ネットワーク
(Cooperative International-Network for Earth Science and Technology, CINEST)

開催日：平成 21 年 12 月 8 日、9 日

場所：福岡市日新パレス

参加者：149 名

内容：地球科学技術に関する国際ネットワーク
(Cooperative International-Network for Earth Science and Technology, CINEST) が

主催した International Symposium on Earth Science and Technology 2009 を、資源・素材学会九州支部および当部門が後援した。同シンポジウムではとくに国内外の若手研究者から石炭をはじめとした地下資源開発に関する多くの研究発表がなされ、資源・石炭開発分野の研究活動に寄与した。

刊行物：Proceedings 論文

- 特集号「環境調和的な石炭利用」の刊行<共催>

内容：平成 20 年度に企画した「環境調和的な石炭利用」を Journal of MMJ, Vol. 125, No. 12 (2009) として刊行した（総説 3、論説 1、論文 3、報告 3 の計 10 編、172 ページを収録することができた。

刊行物：Journal of MMJ, Vol. 125, No. 12 (2009)

(8) 資源経済部門委員会

1. 役員

- 委員長：伊藤俊秀（任期 1 年）
- 副委員長：不在
- 幹事：村上進亮（任期 1 年）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会

開催日：平成 21 年 2 月 27 日

会場：資源・素材学会 会議室（4F）

議事：21 年度の活動計画について協議

- 総会

開催日：平成 21 年 3 月 17 日

会場：東京大学 生産技術研究所

議事：20 年度の活動報告と 21 年度の活動計画

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 講演会<主催>

開催日：平成 21 年 3 月 17 日

会場：東京大学 生産技術研究所

出席者：15 名程度

- シンポジウム<JOGMEC と共に>

開催日：平成 21 年 10 月 29 日

会場：(財) 機械産業記念事業財団 (TEPIR プラザ)

出席者：130 名程度

資料配布

- 研究会<資源の長期需給研究会と共に>

開催日：平成 21 年 6 月 22 日

会場：東京大学 生産技術研究所

出席者：37 名

開催日：平成 21 年 10 月 19 日

会場：東京大学 生産技術研究所

出席者：26名

開催日：平成 22 年 1 月 29 日
会 場：資源・素材学会会議室
出席者：29名

4. その他の実施事業など

- 世界鉱物資源データベースの更新
- Journal of MMIJ Vol. 125 (10, 11) に会員からの論文を投稿、掲載された。

(9) 素材部門委員会

1. 役員（任期：平成 20 年度～21 年度）

- 委員長：大藏隆彦
- 副委員長：田村泰夫
- 幹事：山口勉功、中村 崇、山下智司、月橋文孝、
不破章雄、興戸正純、藤澤敏治、武津典彦、
栗倉泰弘、平藤哲司、芝田隼次、松尾伸也、
福島久哲、河原正泰、秋山 博、岡部 進、
丹野文夫、高野 斎、森田英治、佐藤孝之、
前田正俊、飯田 修
- 顧問：阿座上竹四、板垣乙未生、梅津良昭、大石敏雄、
小川 修、鳴影和宜、増子 昇、山内睦文

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事・顧問会議
 - 開催日：平成 21 年 3 月 26 日(木)
 - 会 場：千葉工業大学（春季大会・会場）
 - 出席者数：19 名
 - 議 事：
 - [1]平成 20 年度活動報告
 - [2]平成 20 年度決算報告
 - [3]平成 21 年度活動計画審議
 - [4]国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会会議報告）
 - [5]その他
- 幹事・顧問会議
 - 開催日：平成 21 年 9 月 8 日(火)
 - 会 場：北海道大学（秋季大会・会場）
 - 出席者数：20 名
 - 議 事：
 - [1]素材部門委員会の運営及び活動に関する件
 - [2]国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）報告
 - [3]人材育成に関する件
 - [4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

○第 45 回製錬関係研究会<主催>

開催日：平成 21 年 12 月 3 日～4 日
場 所：小名浜オーシャンホテル
担 当：東北大学 柴田悦郎
内 容：講演会、懇親会及び見学会（小名浜製錬㈱小名浜製錬所と東邦亜鉛㈱小名浜製錬所）
参加者数：87 名

【国際交流関係】

- EMC 2009<共催>
 - 開催日：June 28–July 1, 2009
 - 場所：Innsbruck, Austria
 - 基調講演：河野正樹（DOWA ホールディングス）
- PMP-III : Japan session<主催>
 - 共済：素材部門委員会、北海道支部
 - 協賛：TMS（米国）、MTEC（タイ国）
 - 組織委員：不破章雄（委員長）、芝田準治、藤澤敏治、中村 崇
 - 实行委員：大藏隆彦（委員長）、鈴木亮輔、岡部 進、平井伸治、柴田悦郎、佐野浩行、村山憲弘

○Copper 2010<共催>

開催日：June 6–10, 2010
場 所：Hamburg, Germany
担 当：大藏隆彦、田村泰夫
Session Organizer：広吉直樹、山口勉功、柴田悦郎、中野博昭
状 況：20 件投稿。プロシードィングスの印刷中
基調講演：加藤敏則（三菱マテリアル）
ショートコース講師：山口勉功（岩手大学（予定））

○Lead & Zinc 2010<共催>

開催日：October 3–6, 2010
場 所：Vancouver, Canada
担 当：大藏隆彦
状 況：アブストラクト締め切り。9 件投稿
基調講演：山崎信男（DOWA メタルマイン）
ショートコース講師：中村 崇（東北大学）

4. その他の実施事業など

- プロセス・素材グループ交流会
 - 開催日：平成 21 年 3 月 26 日 (木)
 - 会 場：千葉工業大学内
 - 参加数：75 名
- プロセス・素材グループ交流会
 - 開催日：平成 21 年 9 月 8 日 (火)
 - 会 場：札幌市内
 - 参加数：82 名

(10) 粉体精製工学部門委員会

1. 役員

- 委員長：芝田隼次
- 副委員長：新苗正和
- 幹事：古屋伸茂樹、小山和也

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会

開催日：平成 21 年 3 月 26 日

会場：千葉工業大学

○総会

開催日：平成 21 年 9 月 10 日

会場：北海道大学

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 環境資源工学会第 122 回例会：もう一度原点を振り返る・草創の歴史とこれから<共催>

開催日：平成 21 年 6 月 12 日

会場：室蘭市（室蘭工業大学）

参加者：約 80 名

- 資源・素材学会秋季大会企画発表「微粒子、微粉体の不思議な作用と機能」

開催日：平成 21 年 9 月 10 日

会場：札幌市（北海道大学）

参加者：約 50 名

- 環境資源工学会第 19 回シンポジウム：E-Waste のリサイクル促進のための分離精製技術<協賛>

開催日：平成 21 年 9 月 16 日

会場：東京都（新橋住友ビル）

参加者：約 140 名

- The 10th International Symposium on East Asian Resources Recycling Technology<協賛>

開催日：平成 21 年 11 月 2 日～6 日

会場：韓国 济州

参加者：約 600 名

- 環境資源工学会第 123 回例会：新エネルギー・省エネルギー技術研究の最前線<共催>

開催日：平成 21 年 11 月 12 日

会場：吹田市（関西大学）

参加者：約 80 名

- 第 7 回日韓資源リサイクル・材料科学に関する国際シンポジウム<協賛>

開催日：平成 21 年 12 月 16 日～17 日

会場：京都市（京都ガーデンパレス）

参加者：約 100 名

- 環境資源工学会第 20 回シンポジウム：貴金属およびレアメタルのリサイクルのための分離・回収技術<協

賛>

開催日：平成 22 年 2 月 23 日

会場：東京都（新橋住友ビル）

参加者：約 130 名

4. その他の実施事業など

- メールによる連絡システムを主たる連絡システムとする体制を構築

(11) 資源リサイクリング部門委員会

1. 役員

- 委員長：藤田豊久

(任期：平成 19 年 11 月～平成 23 年 11 月)

- 副委員長：松村治夫

- 幹事長：大和田秀二

2. 部門委員会の運営に関する会議

○総会

春季大会時（平成 21 年 9 月 8 日）に北海道大学にて開催

○幹事会

春季大会・秋季大会時に 2 度開催

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

<主催>

- 資源・素材学会秋季大会のリサイクリングに関わる複数分科会に講師等として協力

<共催・協力>

- 東アジアリサイクリングシンポジウム開催に協力

開催日：平成 21 年 11 月 2 日～6 日

会場：济州島 韓国

- 環境資源工学会主催の第 122・123 回例会および第 18・19 回シンポジウムに協力

(12) 環境工学部門委員会

1. 活動方針

持続性のある社会の発展のため環境工学の重要性がますます増大している。資源・素材学会会員の地球に密着した知識と経験を最大限に生かし、環境関係の産官学の活動に能動的に参加し、環境問題解決に貢献する。

2. 役員

- 委員長：島田莊平

- 副委員長：當舎利行

- 幹事：小出 仁、當舎利行、勾坂正幸、田中敦子

3. 部門委員会運営のための会議

○総会

平成 22 年 3 月資源・素材春季大会(東京)
主な議事内容 平成 21 年度活動報告、同決算報告、
平成 22 年度活動計画、同予算

4. 部門委員会が主催、共催、協賛などして実施する事業
○春季大会：地球温暖化に関する企画講演「CCS 導入に
向けた研究開発と社会システムの構築」を主催（平成
22 年 3 月／東京） 基調講演 1 件、一般発表 21 件
○秋季大会：「CO2 地中貯留とリスク評価」に関する企画
講演を主催（平成 21 年 9 月／札幌）
○資源・素材学会誌に「地球温暖化」特集号を発行（平
成 22 年夏 予定）
○地球惑星科学連合 2009 年大会 地質学セッション「放
射性廃棄物処分と地球科学」および地球・環境・気候
変動セッション「地球温暖化防止のための CO2 貯留
(CCS 等)」に協力（平成 21 年 5 月／幕張）
○日本エネルギー学会、CBM 研究会主催の公開講演会「CBM
の基礎と応用を学ぶ」（平成 21 年 4 月 14 日）を協賛
○「CO2 地中貯留研究会」第 2 回研究会を開催（平成 21
年 7 月 23 日） 参加者約 50 名
講演：[1] 「酸素燃焼システムの技術開発」
（財）石炭エネルギーセンター 技術開発
部長 氣駕尚志 氏
[2] 「最近の IGCC の技術動向」
東京大学生産技術研究所特任教授
金子祥三 先生

5. その他の実施事業

- 「CO2 固定研究会」の運営に協力

(13) 土壤汚染浄化部門委員会

1. 役員

- 委員長：井上千弘
○副委員長：白鳥寿一

2. 部門委員会運営に関する会議

開催なし

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 秋季大会企画発表「土壤汚染対策法の改正と土壤汚染
への新たな取り組み」<主催>
開催日：平成 21 年 9 月 10 日
場 所：北海道大学
参加者：80 名
内 容：環境省土壤汚染対策課による改正土壤汚染対
策法の解説を始め、大学、土木研究所、産業
技術総合研究所、地方自治体、民間企業から

合計 16 件の企画講演が行われた。

刊行物：有り、秋季大会講演要旨集

- 合同講演会「土壤汚染の現状と土壤汚染対策法の改
正」<協賛>

主 催：岩手ネットワークシステム（INS）環境リサイ
クル研究会、東北土壤汚染研究会
開催日：平成 21 年 11 月 27 日（金）
場 所：岩手大学
参加者：100 名
内 容：講演 6 件

VIII 本会より委員・役員等を出している団体等

- ・日本工学会
- ・CPD 協議会
- ・日本技術者教育認定機構 (JABEE)
- ・日本工学教育研究会
- ・岩の力学連合会
- ・海洋資源・産業ラウンドテーブル
- ・環境工学連合講演会運営委員会
- ・材料連合協議会（旧・金属連合協議会）
- ・材料戦略委員会
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・材料系英文誌ポータルサイト
- ・WMC (World Mining Congress)
- ・IOMMMS (International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies)

IX 関連研究会

- ・スラリー輸送研究会
- ・日本鉱業史研究会

貸 借 対 照 表
(平成 22 年 2 月 28 日現在)

科 目		当年度決算額	前年度決算額	増減	
Ⅰ. 資 産 の 部					
1. 流動資産					
現 金	預 金 (支 部)	34,944,557	106,641,973	-71,697,416	
現 金・預 金 (部 門 委 員 会)		7,048,808	7,203,903	-155,095	
未 収 収 金		18,924,551	20,049,456	-1,124,905	
仮 払		4,544,230	7,526,460	-2,982,230	
立 法		14,475,212	20,853,049	-6,357,837	
商 流	資 産 合 計	0	1,500,191	-1,500,191	
		1,225,008	1,508,028	-283,020	
		81,162,366	165,263,060	-84,100,694	
2. 固定資産					
土 建 物	建 物 付 屬 備 備	619,822,148	619,822,148	0	
什 事 器	工 具 備	79,335,457	80,474,614	-1,139,157	
ソ フ ト ウ ウ ウ	入 権	7,314,860	8,962,038	-1,617,178	
電 電	書 書	1,203,338	625,758	577,580	
圖 画	修 費 積 立 金 預 金	6,317,838	210,406	6,107,432	
ビル建替特移転費用積立金預金	ビル建替特移転費用積立金預金	165,400	165,400	0	
固 定 資 産 合 計		300,000	300,000	0	
		44,105,376	46,624,711	-2,519,335	
		85,000,000	85,000,000	0	
		843,594,417	757,185,075	86,409,342	
		924,756,783	922,448,135	2,308,648	
Ⅱ. 負 債 の 部					
1. 流動負債					
前 仮	受 受	7,723,161	6,840,529	882,632	
未 払		13,998,497	12,011,081	1,987,416	
預 流	負 債 合 計	4,482,467	6,334,225	-1,851,758	
		99,041	316,966	-217,925	
		26,303,166	25,502,801	800,365	
2. 固定負債					
貸 室 退 職 修 構	保 保 費 引 当 金	20,379,400	3,990,677	0	
金 金 金	引 当 金	4,005,097	44,105,376	-14,420	
		46,624,711	85,000,000	-2,519,335	
ビ ル 建 替 特 移 転 費 用 引 当 金	負 債 合 計	153,475,453	71,009,298	82,466,245	
		179,778,619	96,512,009	83,266,610	
Ⅲ. 正味財産の部					
一 般 正 味 財 産	負 債 お ま び 正 味 財 産 合 計	744,978,164	825,936,126	-80,957,962	
		924,756,783	922,448,135	2,308,648	

(単位:円)					
科 目		当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
1 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 会費・入会金収入		34,812,234	35,636,200	-823,966	
入会金収入		198,000	238,000	-40,000	入会金 2,000円/人
個人会員費収入		14,664,234	15,098,200	-433,966	(会)10,000円、(学)4,800円
法人会員費収入		19,950,000	20,300,000	-350,000	1口 50,000円
② 事業収入		117,384,118	127,645,942	-10,261,824	
貸室料収入		27,540,024	27,162,024	378,000	乃木坂ビル
料料費収入		3,853,704	3,853,704	0	"
会場料収入		137,000	118,000	19,000	"
会 催 金 等 収 入		1,227,699	2,995,851	-1,768,152	会場号、秋季大会
広 告 物 収 入		787,500	1,402,500	-615,000	学会誌、春秋大会資料、既刊出版物
刊 行 物 収 入		6,049,364	6,250,423	-201,059	学会誌、春秋大会資料、既刊出版物
投 稿 料 収 入		5,182,710	7,190,800	-2,008,090	論文投稿料
集 会 行 事 収 入		8,459,050	9,918,500	-1,459,450	春季大会参加費
研 究 助 成 収 入		9,500,000	9,900,000	-400,000	日本盆業振興会研究助成
受 託 事 務 収 入		54,647,067	58,854,140	-4,207,073	受託調査、JARE認定審査地
③ 雜 収 入		46,465	913,588	-862,123	
受取利息収入		126,591	230,601	-104,010	定期預金
雜		334,874	682,987	-348,113	上記科目以外の取入
固 定 負 債 合 計					
経常収益計		152,657,817	164,195,730	-11,537,913	

(単位:円)

科 目		当年度決算額	前年度決算額	増 減	備考
(2) 経常費用					
① 事 業 費	費 用	133,224,905	130,687,094	2,537,811	
給 与	手 当	29,966,667	19,212,165	10,754,502	給与、各当(受託事業アール・介料費)
福 利 厚 生	費 用	1,879,490	1,184,651	694,839	労働保険料、社会保険料他
退 職 金 共 济	掛 金	475,200	311,309	163,891	中小企業退職金事業団掛金
会 議 会 会	費 用	4,954,908	8,900,441	-3,945,533	総会、理事会他
大 旅 費 交 通	費 用	1,926,900	2,720,315	-793,415	大金交流会
通 印 刷 費	品 交 通	16,485,668	12,937,559	3,548,109	委員会旅費(受託事業旅費贈)
印 刷 費	費 用	2,809,484	3,157,207	-347,723	電話料、郵送料
会 会 費	費 用	15,410,545	17,988,169	-2,577,624	会誌、講演集、プログラム他
耗 品 一 一	費 用	9,025,985	11,416,559	-2,390,774	文具他
リ 賃 債 債	料 一 一	0	12,697,440	-12,697,440	リース料(受託事業)-終了
水 道 光 熱 热	費 用	5,027,387	3,938,932	1,088,455	減価償却費
支 手 敷 修 补	費 用	252,084	308,785	-56,701	電気料、水道料
支 手 敷 修 补	料 料	263,472	47,355	216,117	振込手数料
管 諸 諸	費 用	246,750	128,100	118,650	ビル補修費
委 託 託	費 用	6,902,977	6,336,247	-33,270	原稿料他
租 付 金	金	26,658,619	27,039,132	-380,513	編集業務、ビル管理、HP管理他
交 会 費 一 一	課 課	7,721,278	0	7,721,278	法入税、固定資産税、消費税他
会 会 費 一 一	金 金	230,000	90,000	140,000	支部費、部門委員会費他
雜 支 支	負 担 金	1,286,250	560,100	726,150	会費、共催金他
② 管 理 費	費 用	1,701,241	1,112,428	588,813	上記以外の支出
給 与	手 当	1,310,000	8,170,509	-6,860,809	給与、各当
福 利 厚 生	費 用	128,915	824,595	-695,680	労働保険料、社会保険料他
退 職 金 共 济	掛 金	32,800	216,691	-163,891	中小企業退職金事業団掛金
会 旅 通	費 用	3,825,744	2,630,212	1,195,532	総会、理事会他
通 信 費	品 交 通	930,340	595,520	334,820	通勤手当、委員会旅費
消 耗 品 一 一	費 用	515,602	918,563	-403,261	電話料、郵送料
水 道 光 热 热	費 用	679,839	1,322,512	-642,673	文具他
支 手 敷 修 补	料 料	1,789,290	1,686,720	102,480	リース料
委 託 託	費 用	1,322,071	1,366,677	-44,606	減価償却費
租 付 金	金	56,810	69,582	-12,772	電気料、水道料
雜 支 支	負 担 金	0	271,860	-271,860	退職給付引当金繰入
経 常 費 用	費 用	151,150,199	161,177,215	-10,027,016	上記以外の支出
当 期 経 常 増 減額		1,507,618	3,018,515	-1,510,897	

(単位:円)

科 目		当年度決算額	前年度決算額	増 減	備考
(2) 経常費用					
① 事 業 費	費 用	133,224,905	130,687,094	2,537,811	
給 与	手 当	29,966,667	19,212,165	10,754,502	給与、各当(受託事業アール・介料費)
福 利 厚 生	費 用	1,879,490	1,184,651	694,839	労働保険料、社会保険料他
退 職 金 共 济	掛 金	475,200	311,309	163,891	中小企業退職金事業団掛金
会 議 会 会	費 用	4,954,908	8,900,441	-3,945,533	総会、理事会他
大 旅 費 交 通	費 用	1,926,900	2,720,315	-793,415	大金交流会
通 印 刷 費	品 交 通	16,485,668	12,937,559	3,548,109	委員会旅費(受託事業旅費贈)
印 刷 費	費 用	2,809,484	3,157,207	-347,723	電話料、郵送料
会 会 費	費 用	15,410,545	17,988,169	-2,577,624	会誌、講演集、プログラム他
耗 品 一 一	費 用	9,025,985	11,416,559	-2,390,774	文具他
リ 賃 債 債	料 一 一	0	12,697,440	-12,697,440	リース料(受託事業)-終了
水 道 光 热 热	費 用	5,027,387	3,938,932	1,088,455	減価償却費
支 手 敷 修 补	費 用	252,084	308,785	-56,701	電気料、水道料
支 手 敷 修 补	料 料	263,472	47,355	216,117	振込手数料
管 諸 諸	費 用	246,750	128,100	118,650	ビル補修費
委 託 託	費 用	6,902,977	6,336,247	-33,270	原稿料他
租 付 金	金	26,658,619	27,039,132	-380,513	編集業務、ビル管理、HP管理他
交 会 費 一 一	課 課	7,721,278	0	7,721,278	法入税、固定資産税、消費税他
会 会 費 一 一	金 金	230,000	90,000	140,000	支部費、部門委員会費他
雜 支 支	負 担 金	1,286,250	560,100	726,150	会費、共催金他
② 管 理 費	費 用	1,701,241	1,112,428	588,813	上記以外の支出
給 与	手 当	1,310,000	8,170,509	-6,860,809	給与、各当
福 利 厚 生	費 用	128,915	824,595	-695,680	労働保険料、社会保険料他
退 職 金 共 济	掛 金	32,800	216,691	-163,891	中小企業退職金事業団掛金
会 旅 通	費 用	3,825,744	2,630,212	1,195,532	総会、理事会他
通 信 費	品 交 通	930,340	595,520	334,820	通勤手当、委員会旅費
消 耗 品 一 一	費 用	515,602	918,563	-403,261	電話料、郵送料
水 道 光 热 热	費 用	679,839	1,322,512	-642,673	文具他
支 手 敷 修 补	料 料	1,789,290	1,686,720	102,480	リース料
委 託 託	費 用	1,322,071	1,366,677	-44,606	減価償却費
租 付 金	金	56,810	69,582	-12,772	電気料、水道料
雜 支 支	負 担 金	0	271,860	-271,860	退職給付引当金繰入
経 常 費 用	費 用	151,150,199	161,177,215	-10,027,016	上記以外の支出
当 期 経 常 増 減額		1,507,618	3,018,515	-1,510,897	

財産目録

(平成22年2月28日現在)

科 目	金額
I. 資産の部	
1. 流動資産	
現金・預金	34,944,557
2. 固定資産	25,973,359
(支部・部門委員会)	
3. 特定資産	4,544,230
4. 債権	4,544,230
5. 賃料	1,877,572
6. 受託調査研究	2,537,640
7. 平成22年春季大会他	14,475,212
8. 立替金	0
9. 受託調査人材育成	0
10. 商品	1,225,008
11. 期未在庫会誌、英文誌、出版物	1,225,008
12. 流動資産合計	81,162,366
2. 固定資産	619,822,148
3. 建物	198,341m ²
4. 建物付属設備	79,335,457
5. 建物用具備品	7,344,860
6. パソコン	5,543,755
7. ソフトウエア	6,317,838
8. 電話加入権	165,400
9. 図書	300,000
10. 修繕費積立金預金	44,105,376
11. ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000
12. 固定資産合計	843,594,417
13. 固定資産合計	843,594,417
14. 賃料	924,756,783

財務諸表に対する注記

- 重要な会計方針
 - 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - 固定資産は最終仕入原価法によっている。
 - 建物付属設備、及び什器備品は定率法によっている。
 - 引当金の計上基準
 - 退職給付引当金……期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
 - 補修費引当金……将来発生が想される大規模修繕に備え、当期負担分を計上している。
 - リース取引の処理方法
 - リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。
 - 消費税の会計処理
 - 消費税の会計処理は、税込方式によっている。
- 会計方針の変更

当会計年度より、収支計算書の表示方法・科目分類を変更し、事業費・管理費の中科目の表示方法を形態分類に変更した。
- 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前 期	末 残	高 当 期	增 加 額	当 期	減 少 額	当 期	末 残	高
特定資産									
補修費積立金預金	46,624,711	0	2,519,335	44,105,376					
ビル建替時移転費用積立金預金	0	85,000,000	0	85,000,000					
小計	46,624,711	85,000,000	2,519,335	129,105,376					
合 計	46,624,711	85,000,000	2,519,335	129,105,376					

- 固定資産の取得価格額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取 得 価 値	減 価 償 却 累 計	当 期 末 残 高
建物	181,418,952	102,083,495	79,335,457
建物付属設備	43,489,000	36,144,140	7,344,860
什器備品	6,747,133	5,543,755	1,203,338
ソフトウエア	6,717,343	399,505	6,317,838
合 計	238,372,428	144,170,935	94,201,493

- 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債 権 金 額	貸 倒 引 当 金 の 債 権 の 当 期 末 残 高
未 収 金	4,544,230	0
未 払 金	14,475,212	14,475,212
合 計	19,019,442	19,019,442

貸借対照表内訳表

(単位:円)

科 目	金額
I. 負債の部	
1 流動負債	
前受金 個人会費(平成22年分) 会誌購読料(平成22年分) 春季大会参加費他	5,992,833 671,328 1,053,000 <u>7,723,161</u>
仮受金 日本鉱業振興会研究助成継続分 受託調査研究 環境工学連合講演会他	4,388,969 7,968,564 1,640,964 <u>13,998,497</u>
未払金 学会誌印刷代、法人税、消費税他	4,482,467 <u>4,482,467</u>
預り金 社会保険料	99,041 <u>99,041</u>
流动負債合計	26,303,166
2 固定負債	
賃室保証金 テナント5社 退職給与引当金	20,379,400 3,990,677 <u>24,370,077</u>
補修費引当金	44,105,376 <u>44,105,376</u>
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000 <u>85,000,000</u>
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000 <u>85,000,000</u>
固定負債合計	153,475,453 <u>153,475,453</u>
負債合計	179,778,619 <u>179,778,619</u>
一般正味財産	744,978,164 <u>744,978,164</u>

科 目	一般会計	支 部	特別会計	部門委員会 特別会計	内部取引消去	合 計
I. 資産の部						
1 流動資産						
現金・預金	34,944,557 金	7,048,808 金	18,924,551 金			60,917,916
未収金	4,544,230 金					4,544,230
販売商品	14,475,212 品					14,475,212
流動資産合計	55,189,007 計	7,048,808 金	18,924,551 金			1,225,008
2 固定資産						
土地	619,822,148 地					619,822,148
建物	79,335,457 建物					79,335,457
機器	7,344,860 機器					7,344,860
ソフトウエア	1,203,338 ア					1,203,338
電話機	6,317,838 ア					6,317,838
図書	165,400 ア					165,400
補修費	300,000 ア					300,000
積立金	44,105,376 ア					44,105,376
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000 ア					85,000,000
固定資産合計	813,594,417 計	0	0			813,594,417
資産合計	898,783,424 計	7,048,808 金	18,924,551 金			924,756,783
II. 負債の部						
1 流動負債						
前受金	7,723,161 金					7,723,161
仮受金	13,998,497 金					13,998,497
未預金	4,442,467 金					4,442,467
流动負債合計	26,303,166 計	0	0			26,303,166
2 固定負債						
貸室保証金	20,379,400 金					20,379,400
退職給与引当金	3,990,677 金					3,990,677
補修費	44,105,376 金					44,105,376
ビル建替時移転費用引当金	85,000,000 金					85,000,000
固定負債合計	153,475,453 計	0	0			153,475,453
負債合計	179,778,619 計	0	0			179,778,619
III. 正味財産の部						
一般正味財産	719,004,805 資産合計	7,048,808 資産合計	18,924,551 資産合計			744,978,164
負債および正味財産合計	898,783,424 資産合計	7,048,808 資産合計	18,924,551 資産合計			924,756,783

正味財産増減計算書内訳書

(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

科 目		一般会計		支 部 特別会計		部 門 委員会 特別会計		内 部 取引消去		合 計	
(2) 経 常 費 用		一 般 会 計		支 部 特別会計		部 門 委員会 特別会計		内 部 取引消去		合 計	
① 事 業	費	給 与	・ 手 賃	当 利	手 厚 生 携	費 金	旅 通 信	費 信 刷	費 品	費 用	(単位:円)
人 会 金 収 入	198,000	14,664,234	34,812,234	198,000	14,664,234	19,386,000	-4,890,000	1,409,695	1,409,695	29,966,667	29,966,667
個 人 会 費 収 入	14,578,234	19,950,000	0	86,000	19,350,000	1,300,000	-4,890,000	0	0	1,879,490	1,879,490
法 人 会 費 収 入	19,950,000	0	3,590,000	3,590,000	0	1,300,000	-4,890,000	0	0	475,200	475,200
交 付 金 収 入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,951,908	4,951,908
② 事 業 収 入	116,368,128	1,121,000	158,490	27,510,024	3,853,704	137,000	1,227,699	6,447,221	226,600	229,156	5,027,387
貸 室 料 収 入	27,510,024	0	0	3,853,704	0	150,000	787,500	26,658,619	263,500	-263,500	252,084
共 益 場 料 収 入	3,853,704	0	0	0	0	137,000	6,049,364	545,000	211,200	530,050	26,658,619
会 告 催 金 等 収 入	137,000	0	0	0	0	1,077,699	5,182,710	1,062,829	75,714	562,698	7,721,278
広 告 物 料 収 入	1,077,699	0	0	0	0	787,500	-73,500	0	0	0	246,750
刊 行 料 収 入	787,500	0	0	0	0	6,049,364	0	0	0	0	6,902,977
投 資 料 収 入	5,877,874	46,000	0	0	0	125,490	0	0	0	0	26,658,619
集 会 行 事 収 入	5,256,210	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,721,278
研 究 助 成 収 入	7,501,050	325,000	0	0	0	33,000	8,459,050	4,980,000	140,000	0	230,000
受 受 諸 料 収 入	9,500,000	0	0	0	0	0	9,500,000	54,647,067	0	0	1,286,250
受 受 諸 料 収 入	54,831,067	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,701,241
③ 雜 収 入	374,405	65,005	0	0	0	0	0	0	0	0	17,925,294
受 取 利 息 収 入	116,696	2,670	0	0	0	0	0	0	0	0	1,310,000
雜 収 入	257,709	62,335	0	0	0	0	0	0	0	0	128,915
受 取 利 息 収 入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52,800
受 取 利 息 収 入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,825,744
受 取 利 息 収 入	151,468,767	4,776,005	0	0	0	0	0	0	0	0	930,340
経 常 収 益 計	151,468,767	4,776,005	0	1,586,515	-5,153,500	152,657,817	4,931,100	2,691,450	-5,153,500	0	151,150,199
当 期 経 常 増 減 額	0	0	0	0	0	0	2,787,618	-155,035	-1,124,905	0	1,507,618

<参考資料>
正味財産増減予算書に表示されない固定資産取得費などを明示。

キヤシシュフロ一計算書内訳書

(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

(単位:円)					
科 目	一般会計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部					
(1) 経 常 外 収 益					
補修費引当金戻入額	2,534,420	0	0	0	2,534,420
退職給与引当金戻入額	14,420				14,420
経 常 外 収 益 計	2,534,420	0	0	0	2,534,420
(2) 経 常 外 費 用					
① ビル建替費用移転費用料立金繰入額	85,000,000	0	0	85,000,000	
ビル建替時移転費用積立金繰入額	85,000,000	0	0	85,000,000	
経 常 外 費 用 計	85,000,000	0	0	85,000,000	
当 期 経 常 外 増 減 額	-82,465,580	0	0	-82,465,580	
当 期 一 段 正味財産増減額	-79,677,962	-155,095	-1,124,905	0	-80,857,962
一 段 正味財産期首残高	798,682,767	7,293,903	20,049,456	0	825,936,126
一 段 正味財産期末残高	719,004,805	7,048,808	18,924,551	0	744,978,164
正 味 財 産 期 末 残 高	719,004,805	7,048,808	18,924,551	0	744,978,164
① 一般正味財産増減額					
1. 経常増減の部					
(1) 経 常 収 益					
一般正味財産増減額の部					
① 会 費 ・ 入 会 金 収 入					
入 会 金 収 入	34,726,234				34,726,234
個 人 会 費 収 入	198,000				198,000
法 人 会 費 収 入	14,578,234				14,578,234
交 付 金 収 入	19,950,000				19,950,000
② 事 業 収 入					
賃 料 収 入	116,368,128				116,368,128
料 収 入	27,540,024				27,540,024
共 益 費 収 入	3,853,704				3,853,704
会 場 料 収 入	137,000				137,000
共 催 金 等 収 入	1,077,699				1,077,699
広 告 料 収 入	150,000				150,000
刊 物 収 入	787,500				787,500
投 稿 料 収 入	5,877,874				5,877,874
集 会 行 事 収 入	46,000				46,000
研 究 助 成 収 入	125,490				125,490
受 託 業 務 収 入	-73,500				-73,500
投 稿 料 収 入	5,256,210				5,256,210
集 会 行 事 収 入	7,501,050				7,501,050
研 究 助 成 収 入	925,000				925,000
受 託 業 務 収 入	33,000				33,000
③ 雜 収 入					
受 取 利 息 収 入	65,005				65,005
雑 収 入	374,405				374,405
受 取 利 息 収 入	116,696				116,696
雑 収 入	2,670				2,670
受 取 利 息 収 入	257,709				257,709
雑 収 入	14,830				14,830
受 取 利 息 収 入	334,874				334,874
経 常 収 益 計	151,468,767				151,468,767
支 部 特 別 会 計	4,776,005				4,776,005
部 門 委 員 会 特 別 会 計	1,566,545				1,566,545
合 計	152,657,817				152,657,817

(単位:円)					
科 目	一般会計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部					
(1) 経 常 外 収 益					
補修費引当金戻入額	2,534,420	0	0	0	2,534,420
退職給与引当金戻入額	14,420				14,420
経 常 外 収 益 計	2,534,420	0	0	0	2,534,420
(2) 経 常 外 費 用					
① ビル建替費用移転費用料立金繰入額	85,000,000	0	0	85,000,000	
ビル建替時移転費用積立金繰入額	85,000,000	0	0	85,000,000	
経 常 外 費 用 計	85,000,000	0	0	85,000,000	
当 期 経 常 外 増 減 額	-82,465,580	0	0	-82,465,580	
当 期 一 段 正味財産増減額	-79,677,962	-155,095	-1,124,905	0	-80,857,962
一 段 正味財産期首残高	798,682,767	7,293,903	20,049,456	0	825,936,126
一 段 正味財産期末残高	719,004,805	7,048,808	18,924,551	0	744,978,164
正 味 財 産 期 末 残 高	719,004,805	7,048,808	18,924,551	0	744,978,164
① 一般正味財産増減額					
1. 経常増減の部					
(1) 経 常 収 益					
一般正味財産増減額の部					
① 会 費 ・ 入 会 金 収 入					
入 会 金 収 入	34,726,234				34,726,234
個 人 会 費 収 入	198,000				198,000
法 人 会 費 収 入	14,578,234				14,578,234
交 付 金 収 入	19,950,000				19,950,000
② 事 業 収 入					
賃 料 収 入	116,368,128				116,368,128
料 収 入	27,540,024				27,540,024
共 益 費 収 入	3,853,704				3,853,704
会 場 料 収 入	137,000				137,000
共 催 金 等 収 入	1,077,699				1,077,699
広 告 料 収 入	150,000				150,000
刊 物 収 入	787,500				787,500
投 稿 料 収 入	5,877,874				5,877,874
集 会 行 事 収 入	46,000				46,000
研 究 助 成 収 入	125,490				125,490
受 託 業 務 収 入	-73,500				-73,500
投 稿 料 収 入	5,256,210				5,256,210
集 会 行 事 収 入	7,501,050				7,501,050
研 究 助 成 収 入	925,000				925,000
受 託 業 務 収 入	33,000				33,000
③ 雜 収 入					
受 取 利 息 収 入	65,005				65,005
雑 収 入	374,405				374,405
受 取 利 息 収 入	116,696				116,696
雑 収 入	2,670				2,670
受 取 利 息 収 入	257,709				257,709
雑 収 入	14,830				14,830
受 取 利 息 収 入	334,874				334,874
経 常 収 益 計	151,468,767				151,468,767
支 部 特 別 会 計	4,776,005				4,776,005
部 門 委 員 会 特 別 会 計	1,566,545				1,566,545
合 計	152,657,817				152,657,817

(単位:円)

科 目		一般会計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	内 部 取 引 消 去	合 計
(2) 経 常 費 用						
① 事 業	手 当	125,228,468	4,931,100	2,691,450	-5,153,500	120,476,240
福利厚生費		29,788,867	147,800	30,000	29,966,667	
退職金会費		1,879,490			1,879,490	
会議費		475,200	2,253,750		475,200	
会費		2,471,293			4,955,908	
大 旅 費		1,926,900			1,926,900	
旅 费 交 通		1,466,985	1,409,678	409,005	16,485,668	
通 信 費		2,719,686	63,478	26,320	2,809,484	
印 刷 費		14,649,050	351,995	409,500	15,410,545	
消 耗 品		8,973,744	50,885	1,356	9,025,985	
水 道 光 热 費		252,084			252,084	
支 払 手 數 費		263,472			263,472	
管 諸 費		246,750			246,750	
謝 謝 費		6,447,221	226,600	229,156	6,902,977	
委 託 費		26,658,619		263,500	26,658,619	
租 税 付 金		7,721,278				
交 会 費		4,980,000			4,890,000	
会 費		515,000	211,200	530,050	1,286,250	
權 限		1,062,829	75,714	562,698	1,701,241	
② 管 理 費		16,603,223	0	0	16,603,223	
給 与	手 当	1,310,000			1,310,000	
福 利 金		128,915			128,915	
退 職 金		52,800			52,800	
会 費		3,825,744			3,825,744	
旅 通 消	一 一	930,340			930,340	
費 信 耗	手 託	515,602			515,602	
費 信 耗	手 託	679,839			679,839	
一 一	水 道 光 热 費	1,789,200			1,789,200	
手 託	手 託	56,810			56,810	
手 託	手 託	2,331,876			2,331,876	
公 公	課 課	3,495,812			3,495,812	
支 支	出 出	1,332,958			1,332,958	
		153,327			153,327	
經 常 費 用	計	142,331,691	4,931,100	2,691,450	-5,153,500	144,800,741
當 期 経 常 増 減 額		9,137,076	-155,095	-1,124,905	0	7,857,076

(単位:円)

科 目		一般会計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	内 部 取 引 消 去	合 計
(2) 経 常 費 用						
① 事 業	手 当	125,228,468	4,931,100	2,691,450	-5,153,500	120,476,240
福利厚生費		29,788,867	147,800	30,000	29,966,667	
退職金会費		1,879,490			1,879,490	
会議費		475,200	2,253,750		475,200	
会費		2,471,293			4,955,908	
大 旅 費		1,926,900			1,926,900	
旅 费 交 通		1,466,985	1,409,678	409,005	16,485,668	
通 信 費		2,719,686	63,478	26,320	2,809,484	
印 刷 費		14,649,050	351,995	409,500	15,410,545	
消 耗 品		8,973,744	50,885	1,356	9,025,985	
水 道 光 热 費		252,084			252,084	
支 払 手 數 費		263,472			263,472	
管 諸 費		246,750			246,750	
謝 謝 費		6,447,221	226,600	229,156	6,902,977	
委 託 費		26,658,619		263,500	26,658,619	
租 税 付 金		7,721,278				
交 会 費		4,980,000			4,890,000	
会 費		515,000	211,200	530,050	1,286,250	
權 限		1,062,829	75,714	562,698	1,701,241	
② 管 理 費		16,603,223	0	0	16,603,223	
給 与	手 当	1,310,000			1,310,000	
福 利 金		128,915			128,915	
退 職 金		52,800			52,800	
会 費		3,825,744			3,825,744	
旅 通 消	一 一	930,340			930,340	
費 信 耗	手 託	515,602			515,602	
費 信 耗	手 託	679,839			679,839	
一 一	水 道 光 热 費	1,789,200			1,789,200	
手 託	手 託	56,810			56,810	
手 託	手 託	2,331,876			2,331,876	
公 公	課 課	3,495,812			3,495,812	
支 支	出 出	1,332,958			1,332,958	
		153,327			153,327	
經 常 費 用	計	142,331,691	4,931,100	2,691,450	-5,153,500	144,800,741
當 期 経 常 増 減 額		9,137,076	-155,095	-1,124,905	0	7,857,076